夕刊
新京日日新聞
定價 一部 ... 一ヶ月 ... 郵稅 ...
新京永樂町一丁目四番地
發行所 新京日日新聞社
電話 三〇〇番 二二三五番
發行人 十河 榮忠
編輯人 松本 男
印刷人 谷 啓二郎

新京日本橋通一九 奉天春日町 中谷時計店 貴金屬寶石店カメラ

小包課稅問題 對策漸く決定
罰則制定の研究を急ぐ

屢々問題の種となつてゐる滿洲國小包課稅問題に就いては財政部に於いて根本的對策を考究中であるが、大連稅關に小包倉庫を新設すると共に就大連、安東兩稅關の小包檢査員を增員し、一日平均一萬個に達する內地、朝鮮方面發送小包を徹底的に檢査を施行すると一方檢査所要時間の短縮を圖り、小包輸送の敏速を期し非難一掃に努めることになつたが、同部に於いては脫稅に類する不正內容申告に對する罰則なき爲種々不都合を生ずるので不正申告罰則制定に就き具体的研究を進めてゐる

滿洲國航政局 新設に決定す

滿洲國交通部では海運統制を期する爲め、既に船舶法、海員法、水先法等の起草を了し法制局に於いて審議中で近く公布を見る筈であるが、同部に於いては大同二年度より沿海、河川航運を監督する航政局を新設することに決定、目下設立準備を急いでゐる

ハルビン取引所 近く株主總會

〔ハルビン一日發國通〕ハルビン取引所設置問題は愈々具体化し既に定款の作成も終り資本金國幣二百萬圓として開設する事となり近く株主總會を開く事となつた

事になつたよつてハルビンの上下水道をはじめ大ハルビンも愈々近き將來に實現する苦である

設すべく曩きに民政部は建築界の權威者近藤謙三、沼田征矢雄、山崎律磨次の三氏を日本より招聘すべく交渉中の所、右三氏も滿洲國のために一肌脫ぐと決意され近く來哈する

ハルビン郊外に 大セメント工場開設
淺野セメント王が乘出す

〔ハルビン一日發國通〕呼海鐵道呼蘭の西方に灰岩礦山を有する一某外國人は、『日本』の資本と技術とにより右灰礦山を採掘し安價なセメントを供給し度いとの念願から、資本家を物色中の所、日本の淺野セメント王が愈々これに乘出す事となり滿洲國人の財團とも共同して、ハルビン郊外に一大セメント工場を開設する事となつたが、右の灰岩はセメント用としてその質は九八パーセントの良質であるといふ、尙南滿地方で消費されるセメントは、年廿五萬噸に達して居るが、ハルビンの使用量は一萬五千噸の數字を示し、每年增加の傾向にあるが、右セメント工場開設されれば安價なセメントの需要は急角度に增加するものと折紙がつけられてゐると同時に外國人が日本の資本と技術に賴る樣になつた事は時勢の變遷を雄辯に物語るものとされて居る

建築界の權威を聘し
ハルビンに文化都市建設

〔ハルビン一日發國通〕滿洲國に於ける一大文化都市を建

農業學校規定 公布近し

文敎部では、農業其他の生產業に從事し得べき實務者の養成に學校敎育の目的を置き銳意該機關の整備、獎勵に向つて步を進めつゝあるは既報の如くであるが、今回全滿農業指導者養成機關たる農業學校の統制、獎勵を期する爲め農

滿洲、上海兩事變の 救恤勅令公布

〔東京一日發國通〕政府は去る議會を通過した豫算三百萬圓を以て、滿洲事變、上海事變により直接身体上財產上に被つた損害を救濟することになつたので、關係各省で其の細目を協議中だつたが、一日右に關する勅令を公布、即日施行した、右救濟金は救恤金の名義により、其交付を受くる者の範圍は日本人及第三國人に限られ、救濟を受けんとするものは、本年八月十五日迄に損害の發生したる土地の領事館を經由し外務大臣に申請することが必要で、外務大臣は救恤審査會に諮つた上之を決定することになつてゐる尙審査委員は外務大臣の奏請により外務、陸軍海軍、拓務、大藏等の各省關係諸高等官中より近く任命發表される筈である

電信電話會社 定款案の內容(一)

二十九日より三日間日滿兩國設立委員により審議された滿洲電信電話株式會社定款案は次の如くである

第一章 總則

第一條本會社は昭和八年三月二十六日即ち大同二年三月二十六日日本國政府及滿洲國政府間に於て締結したる滿洲に於ける日滿合辦通信會社の設立に關する協定に依り設立し滿洲電信電話株式會社と稱す

第二條本會社は關東州、南滿洲鐵道附屬地及滿洲國の行政權の下に在る地域に於て電信、電話、無線電信、無線電話、放送無線電話其の他の電氣通信事業を經營することを以て目的とす但し鐵道及航空事業に附帶するもの並に官署及警備專用のものを含まざるものとす

本會社は日滿兩國政府の認可を受け前項の事業の外之に附帶する事業を營むことを得

第三條本會社の資本金は日本國通貨五千萬圓とす

第四條本會社は本店を新京に置く

第五條本會社の公告は日本官報及滿洲國政府公報に揭載して之を爲す

第六條本會社の每營業年度の事業計畫、電氣通信に關する料金の決定及變更、業務協定の締結又は電氣通信施設若は其の附屬設備に屬する物件の讓渡に付ては日滿兩國政府の認可を受くるものとす

第二章 株式

第七條本會社の株式は記名式とし日滿兩國の政府、公共團體若は國民又は兩國の法令の何れかに依り設立したる法人にして其の議決權の過半數か兩國の國民若は法人に屬するものに限り之を所有することを得

本會社の株主にして前項の資格を喪失したるときは遲滯なく其の旨を會社に通知し且三月以內に其の所有する株式を他に讓渡することを要す若し其の株式を讓渡せざるときは本會社に株券を提出せしめ會社は之を賣却す、賣却に依りて得たる金額は賣却費用を控除し其の殘額を交付す此の場合に於ては名義書換停止期間中と雖も名義の書換を爲すことを得

前項の場合に於て株主其の株式を讓渡せず又は株券を會社に提出せざるときは會社は該株券を無效として之を公告し別に新株券を發行し之に依り前項に定めたる手續を履行す

第八條本會社は滿洲國の政府公共團體、國民又は法人に割當てたる株式に對し其の出資又は第一回拂込の際の申出でに依り滿洲國通貨に換算して利益配當金の支拂を爲す株券(乙種と稱す)を發行するものとす此の場合に於ける換算率は出資の日又は每回拂込期日に於ける時價を基準とし本會社之を定め以後變更せざるものとす

第九條本會社は日本國政府の出資する電氣通信施設並に之に附帶する物件を金一千六百九十萬圓に評定し之に對し全額拂込の株式三十三萬株を又滿洲國政府の出資する電氣通信施設並に之に附帶する物件を金六百萬圓に評定し之に對し全額拂込の株式十二萬株を與ふるものとす

前項に依りて日本國政府及滿洲國政府の所有する株式は之を他に讓渡することを得ず

第十條本會社の株式は百萬株とし一株の金額を金五十圓とす

第十一條本會社の株券は一株券、五株券、十株券、一百株券、一千株券及一萬株券の六種とす

第十二條本會社の株券には社名、設立登記の年月日、資本の總額、一株の金額、拂込の金額及番號を記載し總裁之に記名捺印するものとす

第八條に依り滿洲國通貨に換算して利益配當金の支拂を爲す株券には其の旨及換算率を記載するものとす

朝鮮人の 對滿移民で
宇垣總督政府側と會見

〔東京一日發國通〕宇垣朝鮮總督は內、鮮、滿融和と兩國產業發展の爲め內地人の滿洲移民と相俟つて、鮮人の對滿集團移民の必要を痛感し齋藤首相を始め永井拓相、後藤農相等と會見諒解を求めつゝあり政府も大体異論ないので來年度より實施されるものと觀られる

業學校規定の必要を痛感し、滑談規定の起草に着手した、遠からず公布を見る豫定である

滿鐵民間八分配 近く承認を求めん

〔東京一日發國通〕滿鐵では七年度決算報告が武藤長官より拓務省へ廻附されるを待つて正式に民間八分配當の承認を求める苦である

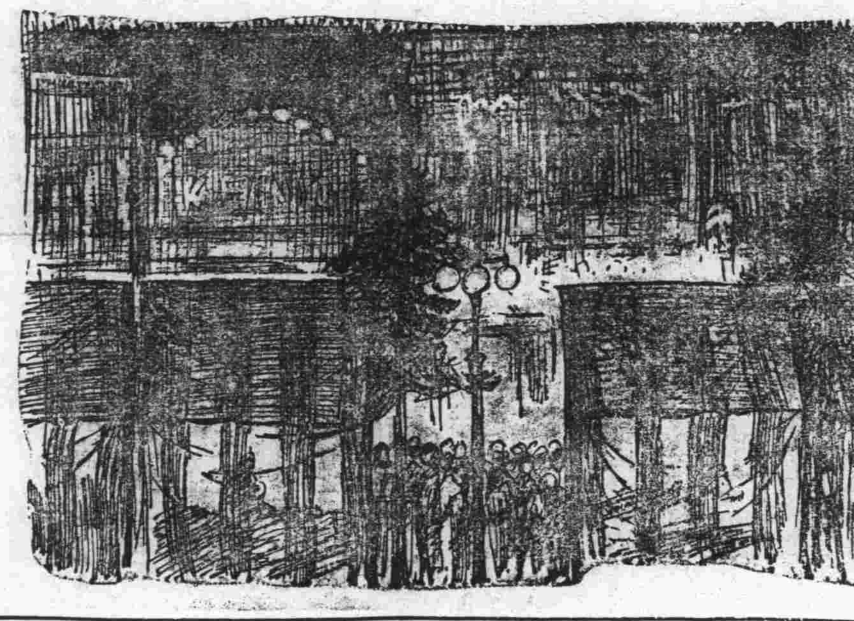
新京日日新聞社 營業部 電三三〇〇番

國道建設局の 國道工事着々進捗

〔奉天一日發國通〕滿洲國々道建設局では六月一日より奉天國道建設所を設置、本格的建設事務を開始することとなつた、目下國道局によつて工事を進められつゝある國道は奉天撫順間本溪湖南雜木間、山城鎭柳河間、北斗承德間で近く工事開始のものは安東寬甸間、本溪湖城廠間、前所義院間である

教育廳長會議 中旬新京に開會されん

滿洲國內政治工作の進展に伴ひ敎育機關の整備に步を進めた文敎部に於ては滿洲國內敎育機關の統制、連絡、其他關係事項協議のため本月中旬新京に各省敎育廳長會議を召集する事になつた



珠玉を碎く
（十四）

吉井勇
（髙根秀浩畫）

送別會（十四）

大貫の冷酷な言葉を聽くと、松本は傲ましさうに肩を聳く寄せて、

「しかし、まあ、あんまりつまらんことはしない方がいゝぜ。何うだい、折角かうして日本に歸つて來たんだから、少し落ち着いて仕事をしちやあ……」

「仕事……」

大貫はやゝ冷やかにあざけりを帶びたやうな調子で訊き正した。

「仕事つていふのは、僕に何をしろといふんだね」

「畫を描くのさ。あれだけの腕を持つてゐながら惜しいぢやないか、また昔の樣な元氣を出して、一生懸命で描いて見たまへ。きつと、また昔のやうな名聲を取り返すことが出來るよ」

大貫は返事をする前に先づ口元に微な冷笑を浮かべた。

「ふん、名聲が何だい。そんなものは實につまらんものぢやないか。僕は名聲のためむに足りないといふことをよく知つてゐるのだ。僕は天才だとか何とかいつて、名聲の絕頂にまでかつぎ上げた世間は最後に僕をどんな目に會はしたらう、ちよつと人氣が落ちたと見ると、忽ち僕を日本から逐ふやうなことをしたぢやないか。世間は目に遭はせたぢやないか。世間は酷いよ、そんな世間で博し得た名聲なんか何になるものか」

醉ひは彼の語調に、可なりな熱と力とを持たせた。瞳は憤りのために燃えるやうに輝き、ぐつと杯の方へ延ばした手はぶる〳〵顫へた。

「うんそりやあ世間は酷いよ。しかし君のやうにいつてしまへば、何も仕事をすることなんぞ出來なくなつてしまふぢやないか」

松本は慰撫はるやうにさういつて、ぢつと相手の輝いてゐる瞳に見入つた。

「それだから僕は仕事なんかしないのだ」

大貫はさうきつぱりいつてから、不圖思ひ出したやうに言葉を續けた。

「考へて見れば女優なんてものも可哀さうなものだね。今聽いた二人の女優の人氣爭ひなんてものも結局は二人とも世間が如何に酷いかといふことを知らないから起るんだ。しかし折角日本に歸つて來たことだから、その二人の女優の人氣爭ひの結果がどんなことになるか、ひとつ拜見して行くとしようかな」

「酷い世間の人達と一緖にかい」

「いや、僕はそんな殘酷な心持で見ることは出來ないよ」

大貫はさういつてから、急に氣が付いたやうに、

「さあ、もうそろ〳〵出掛けやうぢやないか」

「しかし君は今夜何處にかへるんだ。若し何なら僕のところに來ないか」

「いや。これで失敬しよう。泊るところ位何處かにあるよ」

松本が勘定をして外へ出た時には、大貫はもう數間先の鋪石の上を蹌踉として步いてゐた。放浪に疲れた足取が、松本の目には、ひどく寂しいもののやうに映つた。

日日案內
三行 一回金五十錢
五行 一回金八十錢
十行 一回金一圓五十
被雇度 一回金三十錢
住所氏名在社 一回金十錢增
御申込みは電話三三〇〇番

將棋教授 宗跡……指手筋等、懇切指導 三段 宮本金三 詳細は電三一五九、富士町三大吉へ

賣家
一、大和通り中間北側
一、室町四丁目九番地
一、東三條通二階建以上
但し敷地は各百坪餘有ます
御希望のお方は左記へお問合せ下さい
北大街財政部南隣 寶聚豐 電話二七六五番

琴、三絃 出張敎授
中島大勾當 羽衣町三、二五、三六、大橋方

紙函製造
大經路一五 長野商會 電話三四九八番

金銀 鍍金 高値買入
東二條通り廿五 橫濱屋貨店

京染洗張專門
にしきや 電話二六二〇番 消防隊橫入

滿洲國政府公報取扱
東朝、大朝兩新聞取扱 行物一切
大阪・東京朝日新聞販賣所 大滿蒙新聞
朝日舍 栃尾新聞舖 東一條通二一 電話二三四二番

日本刀劍（鑑定無料）
新古刀、研、白鞘本造拵付軍刀調製及賣買打粉、丁字油、（錆止）（捨さ薙刀）
新京室町小學校前 井上示現軒 電話三三〇三番

和洋料理 カフエー モスコー
東四條通 電三七三三番

めがねの御用は 金華堂へ
吉野町二丁目 電話二六四五

質
貸出勉強、保管確實 流質品 各種洋服オーバ其他色々
本店 大連 博多屋新京支店 東洋町二丁目七〇

食ひ合せ御要心!

胃腸の弱い人は食ひ合せに罹り易く、中毒もひどい。――食ひ合せに負けぬ丈夫な胃腸は斯うしてつくる――。

昔からよく食ひ合せといふことがいはれて居ります。例へば鰻と梅干とか鮨と梅の實などの如き。

この食ひ合せから來る食あたりは、つまり急性の胃腸病で、近來は醫學的に色々と研究されてゐますが、これは迷信傳說に屬するものと醫學的根據あるものとに分類することが出來ます。

迷信傳說で荒唐無稽とるに足らぬものとしては、例へば鹿の肉とほうれんさうの混食は癩病になるとか、鷄の足を食べると流産するとか、蛙と蛇を一緖に食べると死ぬなどです。次に

醫學的の根據を

持つてゐる食ひ合せとしては、桃に數の子は腹痛を起し、青梅に飽は死に、李桃に雀は命にかゝはり、又、鰻に梅は死、八目鰻に酢の物は下痢、鯉に猪肉は致命、鰡と瓜は腹痛、天ぷらと蕈は胃病等柔の實と豚肉は死ぬなど、等限りもありません。

更に時期により毒素を含む魚類とか腐敗し易い肉類の例を見ますと――河豚となづ菜は死、蟹と椎茸は腹痛、秋刀魚に西瓜は胃腸病等々で、生肉生魚の寄生虫の傳染によるもの、例では、馬肉と山芋牛肉とほうれんさうはさなだ虫がわくなど。

斯ういふ風に食ひ合せといふことを、古人が數へたのは、一つの養生訓と解釋し、例へ前記の食ひ合せをしたが死なないから、又は腹痛がなかつたからとて一笑に付して顧みないといふ樣なことをしないで、多少でも根據のある食ひ合せはしない方が悧巧で、殊に

胃腸の弱い人は

よくこれを念頭に置く必要があります。

食ひ合せも、胃腸の丈夫な人々は滅多に罹りませんが、胃腸の弱い人だとちよつとの事にも、食ひ合せで中毒を起すのです。

さういふ胃腸の弱い人は平素へーフエ菌劑を服用してゐると、徐々に弱い胃腸が丈夫になつて少しの食ひ合せには辟易しない丈夫な胃腸になります。へーフエ菌劑には、蛋白、脂肪、糖、纖維等を分解吸收する色々の消化酵素――チアスターゼ、プロテアーゼ、リパーゼ等があつて、硬い不消化物をもよく分解消化して、胃腸に吸收させますから、食滯りの起らないこと勿論、みな血となり肉となるので

また、へーフエ菌劑にはグリコーゲンと云つて解毒作用の强大な要素が含まれてゐますから、もし多小の毒素が消化管に入つて來ても、その毒を解消してくれます。

その上胃腸粘膜の細胞の一ッ〳〵をてか〳〵に拭き淸め育てる役目をするレチチン、ビタミン、アミノ酸等を含んでゐますから、細胞は常に力と熱に生き〳〵として、

日常の食物をてきぱきとさばいて行きますので、食ひ合せの中毒など起す暇がない譯です。

尙へーフエ菌劑といふのは、へーフエといふ一種の微細な菌を活性のまゝ藥にした生物藥であります。澤村博士發見の「錠劑わかもと」などはその代表的なものとして、廣く胃腸虛弱者から賞用せられてゐることは、既に御承知の事と思ひます。

乙女の憂鬱は貧血から
最近賞用のへーフエ療法

年頃の娘さんの憂鬱は何か

十四五歲から二十歲頃までのとめの顏色とか肌の色が次第に衰へて、どんな化粧法を施してもすがしさが現はれずに、毎日々々憂鬱な日を迫うてる例がよくあります。

このやうな處女を醫學上から診ますと、先づ强い貧血があり、血液中の血色素が減少してゐるとか障があります。しかし貧血の割合に肺臟とか心臟などの內臟には別に變りもなく、漫然とたゞ元氣のない日一日を送ります。

かういふ症狀はともすると蛔虫病とか結核、腎臟病、普通の貧血姙娠、梅毒それから神經衰弱などと誤れることがよくあります。

かうした不思議な症候はまだその原因は判きりしてをりませんが近頃ではビタミンの缺乏とか、卵巢の內分泌障碍などともいはれて來ました。

斯ういふ症狀になるまでの誘因といふものを見ますと、一に食物の不良、光線や空氣の不足、運動の不適當、無理な衣類から精神過勞などがあげられます。そして一度これに罹りますと、よく再發の恐れがあります。

この患者の表情は物憂くて生氣がなく、唇や眼瞼は貧血して紅味が缺け、皮膚は蒼白から黃綠色を帶びます。

消化器にも異常が起り、一番不快なのは口臭であります。また殊更に酸性の食物を好み、時には白墨とか墨汁のやうなものを好んで食べたりします。

或ものは白血球數を增加して細胞の働きをよくしまた或ものは直接に造血機關、骨髓と脾臟に働きかけて赤血球數を激增します。

因みに錠劑だけではお茶との併用はよくありませんが『錠劑わかもと』の服用には決してさういふ心配がないので、最近少女、婦人ばかりでなく男子の貧血にも非常な勢ひで服用されつゝあります。

ビタミンBの缺乏がその原因

として强調されるやうになりましたので、生物界中で最も多量にヴイタミンBを含有するへーフエ菌から製られた『錠劑わかもと』が各方面から服用されて好成績を上げてをります。

へーフエ菌劑『錠劑わかもと』は、殆どすべての榮養强壯素が含まれ、殊にビタミンBと鐵分に富み、その上色々の酵素がまれ、或ものは消化吸收をよく

……血液循環も惡ければ、耳鳴り、嗜眠、神經痛、ヒステリーなどが現れ、時には體溫が多少上り心臟の鼓動さへ亂れ勝で、脈が早くなることがあります。

このやうな患者に錠劑を與へると、次第に治つてゆきますが、近頃は

乳兒の便祕

便祕の時、醫師の手を經ないで勝手に下劑や浣腸藥を用ひて腹膜炎や盲腸炎を起すことは大人の場合でも少くありません。特に乳兒の場合は醫師の指圖なくして下劑や浣腸藥を用ふるのは屢々危險を伴ひます。

家庭で乳兒の便祕を癒すのに最も安全な方法は、授乳の時に『錠劑わかもと』を碎いて少しづつ與へ、人工哺育の場合は牛乳や重湯等の哺育料中に四、五錠碎いて入れてのませますと胃腸の工合が正調になつて便通がある樣になるばかりでなく、リチン、ヒスチン等の作用により非常に發育がよくなります。

この『錠劑わかもと』は澤村東大名譽敎授の發見に係るもので、東京市芝公園大門內、榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から廿五日分一圓六十錢、八十三日分五圓といふ奉仕的廉價で頒布されてをり、送費は會で負擔して急送されます。なほ、各地の藥店にもあります。

貧血と便祕から救はれた私の喜び

（隅田町）山田つゆ

（前略）家事の都合上女學校を中途でやめました私は、其後ずつと裁縫敎習所へ通つております。學校におりました時分には大變丈夫で、血色もよく病氣らしい病氣もしたことはございませんでしたが、學校をやめてお裁縫にゆく樣になりましてからは運動不足の爲か、兎角、食慾がなく、便祕がつゞきまして、段々するうちに血色が惡くなつて參りました。

（中略）夜など小說をながくよんでおりますと

頭痛が

したりして、翌朝も何だか頭のシンがボンヤリしてゐることが屢々でございます（中略）一日、敎習所でお友達に私のこのごろの身體の具合をお話しいたしますと、それでは『錠劑わかもと』を服んでごらんなさいと、年上のK子さんがおすゝめになりますし、外に二人の方からも勸められて

も初中のんでゐるが、胃腸や便祕や貧血には大變よいとおすゝめになりますので、其日早速近所の藥店で買つて、以後今日までのみ續けてをりますが、のんでみてキ〳〵におどきました。第一

食慾が

段々に出て來て、五日も續いてゐた便祕が快い正便になつて以後一日一回づつ便通がある樣になり、血色が日々ついて二瓶目に手をつけた頃には貧血もすつかり影を消しました。そして小說は每晚の樣によみつゞけておりますが、夜ふかししてよんでも少しも頭痛がしなくなりました。

（中略）こんなに健康がやすくて、餅もこんなによく動くお藥が求められるかと思ふと、私は餘りのうれしさに目頭が熱くなることさへございます（完）

ポクラ閉鎖に關し蘇聯が日本へ抗議

外務省、蘇滿國間の問題とし要求を圓滑に拒絶

（東京一日發國通）駐日ソ聯大使ユレネフ氏は昨一日午前十時外務省に重光次官を訪問本國政府の訓令に基き、北鐵東部國境ポクラニチナヤの連絡閉鎖斷行に對して抗議的の申入れを爲し同時に我が政府の本問題に對する好意的斡旋を要望する處あつたが、之に對し重光次官は同問題は全然滿蘇兩國間の問題で、滿洲國政府の處置に關し我政府が兎角の容喙を爲すべき筋合ではないが、日、滿、蘇三國間のデリケートな目下の關係に鑑み尙眞相を調査の上何分の回答をする旨述べ、蘇國側の抗議を圓滑に拒絶した

ポクラ驛長に發した滿洲國側の要求

（ハルビン卅一日發國通）ポクラ封鎖に當りその直前滿洲國側は、ポクラ驛長に左の要求を文書を以て提出した

貴驛に滿洲國側は、ソ領へ搬出せられたる東鐵機關車及貨車の速かなる返還を數次に亘り要求せるも蘇聯側は東鐵保全に關する滿洲國側の眞摯なる態度を顧みざるのみならず却つて此の不健全なる事態を擴めんとするが如き傾向顯著なるにより滿洲里驛經由貨車直通を阻止し以て蘇聯側の反省を期したり、然るに滿洲國側の期待は全く裏切られ、不法に搬出せられる機關車、貨車の返還せられたるもの殆んどなく却つて自由通行の可能なる狀態に殘されてゐる綏芬河驛を經出してこの種不祥事繼續せられつゝある狀態なり、斯くては東鐵は遂に蘇聯側の横暴に委せらるゝこととなるを以つて滿洲國側は、貴驛長に對し貴驛經由貨車直通阻止に關し遺憾なき方法を遲滯なく實施し聯絡貨物は、貴驛に於て積替へられんことを要求す

若し貴方にして即時實施せらるゝ場合は滿洲國官憲は純然たる自衛的立場より自力を以つて左記の如く線路を遮斷すべく又線路遮斷の結果、列車及車輛の運轉、入換、取扱方は左の如くなるにつき諒解せられたし

一、本線

第六十五號ポイント、第一號ポイントの中間に木製廻轉式線路遮斷器を設置し、該所に警察員よりなる監視所を置く該線路遮斷器は規定組成による定期運轉旅客列車、機關庫に出入するウ鐵貨物列車用機關車及必要の際ソ鐵貨車入換に從事する東鐵入換機關車並びに東方より西行するその他車輛通過の際のみこれを開きその他の場合は常に閉鎖す

旅客列車に對しては、當該列車通過の五分前に遮斷器を開くべし、西方より本線上を運轉し來る機關車は、閉鎖せる遮斷器の前に一應停車せしめウ鐵貨車入換に從事する東鐵入換機關車には警察員を添乘せしめ入換に從事せしむ

該遮斷器は、列車運轉に密接なる關係あるにより之が取扱に任ずべき東鐵轉撤夫二名（徹夜勤務）を貴驛より配置せられたし、若し貴驛より配置せられざる時は滿洲國官憲に於て適當なる取扱者を配置すべし

二、側線

左の個所を枕木を兼ねて遮斷すべし

一、第十六番線東端
二、第五十號ポイント、第五十八號ポイントの間
三、第十七番線西端
四、第一一八〇號ポイント第一一四〇ポイントの間（第一一八號ポイント寄）

三、旅客列車は、從來の如く本線上を運轉すべし、ウ鐵貨物列車は全部第六十五ポイントを通過して側線に着發し又は側線より發車せしむべし（着發は第一八番線若しくは第一九番線適當ならん）

四、右の結果ウ鐵の使用し得る側線は、第一四、第一五第一七、一八、一九及二〇番線の六線となる

五、貨物は、第一三、一四、一五、一六及一七番線に於て積替へることになる

右に示せる第一三、一四、一五、一六及一七番線には貨物積替ホームなきも從來の幾多の實例に鑑み且貨物數量少き今日右の方法により積替は可能にして差したる困難なしと思惟せらるゝも若し貴方にて甚しく不便を感ぜらるれば第一九番線と税關第一番線との間に亘線を設け税關ホームに於て積替へる方法ある事を附言するものなり

但し此場合税關第一線東西兩端は之を遮斷すべし

最後に實力行使によりて發生するべき事あるべき一切の損害に對する責任は、貴下及貴下に對する命令者に在り、且實力行使中及其の後に於て違反行爲ある場合は、滿洲國政府は干犯者を嚴重に處分する事を通告し置くと共に、蘇聯側より機關車及貨車を返還し來る時は、何時にても之を引取る用意ある事並びに不法に蘇側に搬出せられたる機關車及貨車を全部の返還の上は遲滯なく綏芬河驛の貨車直通を舊に復するものなることを聲明する

ジャンク砲擊などデマだと否定

―蘇聯當局―

（ハルビン卅日發國通）アムール沿岸に於ける蘇聯砲艦の滿洲國のジャンク砲擊及び抑留に關する報道につき滿洲國外交部北滿辦事處では左の如く語る

先日行政長官の誕生日祝賀に招待された蘇土スラブフスキー蘇聯總領事は施北滿外交特派員を顧みて、貴方より同江に於て蘇聯側がジヤンクを抑留、砲擊したる旨抗議せられたが、之に對し當方は直ちにハバロフスクに事の眞僞を調査するやう打電したる處斯る事實全然なしとの返電があつた然しこの問題については友誼的に今一應詳細調査させやうと語つた

しかしながらこの事件が全然事實無根のデマであれば蘇聯側に最早調査の餘地もなくなるべく、スラブフスキー氏の再調査提言はこの間に未だ疑念のあるものではなからうか

政友長老間に聯立內閣論有力に擡頭

鈴木總裁の決意に重大影響

（東京二日發國通）政友會の絕緣問題を中心とせる强硬、自重兩派の對立は益々激化して最後の斷案を一任された鈴木總裁の裁斷を見る迄には幾多波瀾曲折を演ずべき險惡な情勢を示してゐるが黨內長老方面では久原房之助、[illegible]主計、山本條太郎、山本悌二郎、岡崎邦輔の諸氏は政黨聯立內閣說を執り、殊に一日午後歸京した望月圭介氏は非常時恐慌打開のためには各政黨自ら私心を棄てゝ强力なる聯立內閣を作り各派一致時局に當るといふことが必要である

過去の伊藤、桂、清浦內閣時における護憲運動にしても伊藤一派の力でやれるものではない、我黨にしても此の決意さへあるならば道は自ら開かれるであらう、要は政黨自ら率つて非常の決意を行ふべき時だと云ふのであつて二日午前鈴木總裁と會見の際は右の趣旨に基き聯立內閣說を力說、護憲運動斷行の決意を以て、斷乎たる處置に出ずるやう、總裁を激勵する意向であり、黨幹部中にも從來の政友會中心の單一內閣論を棄て憲政擁護の爲聯立內閣を是認せんとするの意見が濃厚、擡頭し、鈴木總裁の決意に重大影響を與へんとするに至つたことは最も注目されてゐる

北鐵改善の三大原則を

ク副理事長に手交

（ハルビン卅日發國通）滿洲國側は北滿鐵道を中心とする過去の幾多の紛議の根源を一掃し、北京條約並に奉露協定に則り、北滿鐵道の露滿共同經營の實を擧けんとする見地より

一、運賃を國幣建とする事
二、管理局長、同副管理局長の權限を平等にすること
三、理事會、管理局、監事會その他主要部門に於ける人事行政の嚴密な質的折半主義を實行する事

等の交通部立案による東鐵改造の三大原則は二十九日督辦李紹庚氏より副理事長クズネツオフ氏に手交されたが滿洲國側は右三大重要案の實質的履行により從來の露國の專斷を根底より抑壓せんとするものである、即ち營業、運輸、財政、材料、人事等は悉く露國側首腦部の掌中にあり、滿洲國側の意向は無視されてゐたものが、今回の提議によつて之等一方的專橫が刷新される譯であるが、右提議につき李紹庚督辦は大要左の如く語る

東鐵の公平且妥當な經營の實を擧けんとするを眼目とする提案はクズネツオフ副理事長に手交したが、これが實現の曉は從來の一方的露國側の行爲は是正される譯である總ての命令が管理局長、同副管理局長の署名で發せられることになれば機關車乃至は貨車の一方的引込み問題の如きは惹起しないことになる

東鐵組織に改造のメスを入れる具體案は自分の手許にあるが露國側が改造に應諾するまではその具體案は露鐵側に提示しない、改造の方法手段は交涉又は專門委員會を設置することになるかは言明の限りでないが、我方の既定の態度は素より强硬である、我方より提示した案件は北京條約並に奉露協定に基くものであるから露國側は當然應諾するものと信じてゐる

運賃の引下げは建値（國幣）變更後自動的に引下げられる問題である

東鐵の財政の改善は當面の改造問題實行後に俟つべきものであるが鐵道の主なる支出は矢張り人件費でその月額は約九十萬金ルーブルの巨額に達してゐる、經費の節約は從業員を馘首するか或は減俸するかにあるが多數の從業員を馘首することになれば鐵道としては巨額の退職金、積立金を支拂はねばならぬから鐵道の財政の改善には尠くとも二、三年の時日を要するだらう從業員の俸給が國幣で支拂ふことになれば增俸せねばならぬが、これにつき只今兎角の意見を吐露するのは尙早である、云々

滿洲國交通部

蘇聯側の不法行爲を摘發追求せん

（ハルビン一日發國通）ポクラニチナヤ驛封鎖を契機に滿洲國交通部では北滿鐵道內部の革正に手を染め、財產の評價を徹底的に調查し、蘇聯側の一方的不法行爲を摘發し、責任を追求するに決定した

關內を壓した（二）

皇軍活躍を語る久納參謀長

西部隊長は每戰鬪後戰傷者を見舞ふを常としてゐたが、或日の古北口附近の戰鬪後であつた、例によつて見舞つてゐると突然

（師團長閣下）

と苦しさうな息の下から呼んでゐる左肺を貫かれた兵士があつた、部隊長は親兄弟への遺言であらうと思ひ

（何でも聞いてやるぞ、遠慮なく言へ）と言葉優しく尋ねた、だが兵士は

（閣下！私が此處へ送られて來たのは自分の意思ではないのです、隊長殿の何時もの敎へを忠實に守つたからです）と、一言、哀れ語をつぐ勇氣もなく絕息した、これが彼の遺言であつた、部隊長は感涙を拂ひ（自分は兵を敎育する身にあるが却つて兵に敎へらるることが多い）と感慨深氣に語つてゐた

×××

遵化から南方三十里ほどの地點にある開陸縣は物資豐かな平和な街であるが、北平から自動車道路が通じてゐることが判つたので、四月二十七日頃僅か二百名足らずの兵を率ゐた島村少佐を同地に派遣したところ、間もなく敵一ケ師團の大兵に包圍され、且放火され全く死地に陷つた、然し豪膽を以て聞える少佐は少しも騷がず最後の決意を固め、民家の土壁を楯に四日間に亘り激戰を續け、增援の谷、鈴江兩部隊が到着せる頃は完全に敵を粉碎した、その時の話であるが飛行機が來ると敵は射擊をやめるので兵は此の時とばかりに表に出て悠々と水瓶砲を走らせたものだつた、又同隊は無電を携帶してゐたので、承德との通信が出來たが敵はアンテナ目がけて猛射を浴せ、何回となく倒されたが最後まで頑張り續け天長節には苦戰の中にも

（謹んで佳節を祝し奉る優秀な敵に包圍されてゐるが將兵の意氣益々軒昂、安心されよ）

と言つた意味の賴母しい通信を寄せ、一度として增兵を要求したことはなかつた、籠城二日目頃我軍の偵察機一臺敵に射落され、附近に不時着したので同部隊から救兵が矢彈をくぐつて驅せつけたが、その時重傷した堂宮飛行中尉と佐藤軍曹は集中射擊を浴びながら、機上の機關銃を以て應戰しつつあり、之を望んだ兵士は俺達以上の勇士があるわいと感心したさうだ、斯くして激戰四日、味方の戰死三負傷八十に上り、もう最後は餘す一兩日だと覺悟を定めた時殊に悲壯な決意をしたのは隊付軍醫であつた

（いざ全滅の場合は患者を全部自分の手で殺さう、そして自分も死のう）

と決意した……（續く）

クズネツオフ副理事長の抗議

李督辦簡單に一蹴

（ハルビン一日發國通）交通部のポクラニチナヤ驛閉鎖斷行に對しクズネツオフ副理事長は一日午前十一時李紹庚北鐵督辦に對し口頭で同驛閉鎖はトランジツト協定の一方的破棄であると嚴重抗議すると共に至急原狀に回復されたき旨を要求したが李督辦は直ちに右要求を一蹴した

『口に抗日を叫びながら和す　また何をか云はん』

張作相以下四十五將領起つ

（天津一日發國通）停戰協定成立の卅一日張作相は突如その子息張廷樞を帶同覇縣に至り直接その麾下軍隊を指揮すると共に、昨日午前東北將領等四十五名連署になる痛烈なる反蔣通電を發した、而して前線有力將領は今や張作相の指揮の下に完全に獨立を宣した形である、通電は非常に長文なもので、前線に於ける各將士の血みどろな苦鬪及後方一般市民の多大なる犧牲に對して何等顧る處なき中央の無理解さを詰り空論のみを吐いて毫も實行せざるは現政府の習慣なり口に抗日を叫び乍ら此に對するに和平を以つてす等言語同斷なり、吾人又何をか言はん

と日支停戰協定絕對反對を叫び、最後に所謂中央の（和せず、戰はず）を標榜して居り乍らその方針を破つて和平交涉をなしたる柔弱外交を攻擊して語を結んで居る

今回の停戰協定は

支那側に百失あつて一得なし

＝益世報盛んに毒づく＝

（天津一日發國通）益世報に曰く

今回の協定は字句の上に支那側は非常な粗忽な點が多く中國一方面のみの義務で兩國の相互的の義務でない協定成立後中國軍隊は協定線を一歩も越ゆるを許さず日本兵は其他の方法により視察の一語によつて隨時平津に出入するを得、平津の危險は毫末も除かれてゐない、實に百失あつて一得なきものである

北平軍事分會

緊急會議

（北平一日發國通）北平軍事分會は一日午前十時より居仁堂で緊急會議を開き何應欽以下各將領並びに停戰會議に參加した熊斌以下各代表全部出席、先づ熊斌より停戰會議の結果を報告、討議の結果被占領地帶の接收委員會並びに戰地の警察隊組織を決定した

過去二ケ年の

日支國交關係一切清算さる

＝今後の我對支方針＝

（東京二日發國通）日支兩軍の停戰協定の正式調印終了により過去二ケ年に亘り交戰狀態を續けてゐた日支兩國の國交關係は一切清算せられ、今後兩國國交は常道に復することとなつたが、今後の日支關係に對し我外務當局は次の如き見解を持し、左の方針を以て今後北支實力者並びに南京政府と折衝の筈である

一、支那側で今後滿洲國の治安を害するが如き態度をとらず、且北支及び中南支に於ける我國の利益を侵害することなき限り、我國は絕對的靜觀の方針を堅持するものである

一、支那側は今後如何なる形式に於ても排日、排日貨運動を行はざることを要求す

一、南京政府は從來の如く國民黨の名に於て行ふべき排日運動を絕對に取締るべきものとす

一、今回の停戰交涉で締結せる支那軍の停止線を越えて支那軍が進出し、或は軍事行動を行ふに於ては我國は直ちに斷乎たる手段を執るべし

駐日英代理大使

軍部側の眞意を聽取

（東京一日發國通）駐日英國代理大使スノー氏及びゼイムス大使館付武官は一日午前十一時陸相を訪問したるも不在のため木間新聞班長と會見、日支停戰協定成立に關する軍部側の眞意を聽取した

恐懼

武藤司令官

御禮言上の電報

右御沙汰書を拜受した武藤軍司令官は閑院參謀總長宮殿下に左の如く執奏方を懇請した

今次停戰協定成立に當り優渥なる御沙汰を拜し軍將兵一同恐懼感激に堪へず益々奮鬪自重もつて聖恩に答へ奉らん事を期す

なほ御令旨に對しては

大元帥陛下の御稜威と殿下の適切なる御指導とにより今次の作戰目的を達成し得たるに御懇篤なる令旨を拜し軍將兵一同眞に感激に堪へず益々堅忍自重いよいよ志氣を振興し更に宏遠なる聖業の完成に邁進し以て叡慮を安んじ奉らん事を期す右謹んで御禮申上ぐ

優渥なる御沙汰

武藤關東軍司令官に對し閑院參謀總長宮殿下より左の御沙汰傳達があつた

停戰協定成立の趣上聞に達したる處叡慮斜ならず軍司令官以下の勞を多とする旨優渥なる御沙汰あらせられたるに付き傳達す

武藤軍司令官は恰も會議の爲軍司令部に參集中の隷下各部隊參謀長と共に右の御沙汰書を拜受恐懼感激した、直に隷下各部隊にこれを傳達し且つ關東軍司令官は二日午前十一時三十分より營庭に職員を集

閑院參謀總長宮殿下

關東軍及支那駐屯軍に令旨

（東京一日發國通）關內の作戰所期の目的を達して日支停戰交涉成立に就き閑院參謀總長宮殿下より左の令旨を關東軍及支那駐屯軍に下された

令旨

關東軍將兵皇軍の本領を發揮して長驅敵を急迫して潰滅せしめ、一方支那駐屯軍は隱忍自重嚴正且つ機宜の行動にて其任務を完全に達[illegible]つて克く短時日に[illegible]を致し作戰の目的[illegible]の威武を中外に宣[illegible]價すと謂ふべし、[illegible]自重自愛し更に[illegible]完成に邁進し叡慮[illegible]

めしたしく御沙汰の傳達を行つた

伏見軍令部長宮

武藤司令官に祝電を發せらる

（東京一日發國通）停戰協定成立を見たので、伏見軍令部長宮より武藤關東軍司令官に對し一日祝電が發[illegible]

日支停戰協定

東洋平和の爲慶賀に堪へぬ

滿洲國側當局者談

停戰協定成立に關し滿洲國政府當局は左の如き感想を述べた

日支兩軍間に停戰協定が結ばれた事は東洋平和の爲め慶賀に堪へない、滿洲國は中國に對して決して敵意を有するものではない素より親しい善隣である、これによつて支那側が反省し、排他的政策を棄て穩健なる方向に邁進する樣になれば獨り中國人のみならず、極東民族の幸福である

又一つ悲憤の記念日

庸報社說の報

（天津一日發國通）庸報は「一幕の悲劇」と題して國辱記念日の多い五月末日に又一つ悲憤の記念日を加へた、惟ふに悲劇は偶然に發生するものではない、之我當局の軍政を誤れるか、此の累積が今日の悲事を現出したものである、我當局は發表して、今回の停戰協定は、軍事の一部に限られ、生活によらず、政治的條件を附せず、決して屈服に非ずと揚言[illegible]河北の一半を非武[illegible]て武力抵抗を中止[illegible]て尙國辱に非ずと[illegible]人今に到つて又何[illegible]

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊	一八片八分七
同 遠期	一八片六分二五
紐育銀塊	三四仙八分七
孟買銀塊	[illegible]留比八分七
米英爲替	三弗九九仙八分三
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]
スチール株	[illegible]
アナゴンダ株	[illegible]

▲綿花

●米		棉
現物		九仙[illegible]
七月限		九仙[illegible]
九月限		九仙[illegible]
十月限		九仙[illegible]
十二月限		九仙[illegible]
一月限		九仙[illegible]
三月限		九仙[illegible]
五月限		九仙[illegible]

●印	棉
ブローチ	[illegible]留比
ベンゴール	[illegible]留比
オームラ	[illegible]留比

▲上海票金

昨止	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]
本寄	[illegible]	[illegible]
大引	[illegible]	[illegible]

▲上海日本向 [illegible]

第一回	[illegible]
第二回	[illegible]
第三回	[illegible]

▲上海倫敦向 [illegible]

▲上海紐育向 [illegible]

▲大連煙台 [illegible]

▲哈爾賓特產 [illegible]

▲カルカツタ [illegible]

▲大連麻袋 [illegible]

新京市況

大豆 現物 [illegible] 出來高 [illegible]

▲錢鈔（現物）

鈔票對金票	[illegible]
大洋對金票	[illegible]
國幣對金票	[illegible]
大洋小洋	[illegible]

よい商品を安心して買へる店
日本橋通り

虐政に喘ぐ

北支人に王道の國
滿洲へ來れと呼びかけたい
元東北軍の巨將張煥相氏
しみじみと語る

【奉天一日發國通】元東北軍航空總司令代理張煥相氏は滿洲事變勃發と同時に平津に逃れ、今日に至つたが王道滿洲國に憧れ二十九日午後三時十五分小雨降る奉天に愛妻子供等を伴ひ飄然歸還した、目下滿洲國人某氏の許に身を寄せてゐる氏を訪へば

軍服を脱ぎすてた私です、今更昔のことは語りません今度の渡滿に關して一番心持よく感じたことは日滿官憲の胸襟を開いて迎へて下さりましたことばかりでなく、何くれと面倒を見て下さいましたことでしたこんな嬉しいことは御座いません

曾ては日滿兩國軍に對し弓を引いた私ではありますがそれは東北軍の軍服を着てゐた私のしたことで現在の私にはさうしたわだかまりは全然ありません、實際動亂の平津には飽き々々しました、群雄割據とは現在の北支を言ふのでせう、たゞ氣の毒なのは無智な良民です、今日は西に追はれ、明日は東に逃れ、或は被害を被つて僅かな貯へさへ失ひ又軍閥の飽くなき誅求にさいなまれて居ります、さうした氣毒な人々に對し聲を大にして王道滿洲國に來れと呼びかけてやり度いのです、何時見ても故郷はいい處ですね、奉天には祖先の墓もあることだし、出來れば奉天に永住し奉天の土に化したいのです、今後ともよろしく

大平洋帆船横斷を
シエーウッド少將が計畫

【横濱一日發國通】英國東洋艦隊のシエーウッド少將外四名の英海軍士官は學術調査旁々帆船に依る大平洋横斷を企て既に帆船隊もシャン號に乘組んで根據地香港を出帆したが來る三日には基隆に寄港十九日は横濱寄港更に北上して七月三日根室に寄港し食糧其他補給愈々横斷コースに向ひアリユーシャン群島に沿ふて十月下旬には桑港着の豫定である

紫軍の復讐成るか
緑軍の連勝か
全市民の血を沸きたゝせる
四日の滿鐵大運動會

新緑滴り初夏の薫り漂ふ西公園競技場は、若きアスリートの活躍を待つこと久しい、恒例滿鐵大運動會は都下全市民の熱烈な待望裡に愈々來る四日開催されるが、本年度最初の競技會であり、各軍選手の實力が未知數であるから、選手にとつては試金石であり、それだけダークホースの出現が期待され、一段と興味を加へてゐる

紫軍の復讐なるか、緑軍の連勝か、樺軍の奇襲成るか、各軍の月餘に亘る猛練習と秘術を盡した作戰は果してどんな結果を生むであらうか、簡單に豫想を試みてやう

一、百米
十一秒臺の往年の實力を示してゐる山元（樺軍）がテープを切るか、スタートダッシュの強い平川（紫軍）と末永（緑軍）の三者は、猛烈な競合を演じ觀衆の血を湧かすであらう

一、砲丸投
十三米を越える川野（紫）大越（緑）の對戰が面白い川野（紫）大越（緑）矢崎（紫）黑沼（樺）中村（緑）開發（樺）の順序ではあるまいか

一、走高飛
新京記録保持者中村（緑）に元氣が無いやうだが、淺香の應援で勝を占めるだらう

一、四百米
五十七秒の多田（樺）と練習不足の肥後（緑）の爭覇　蓋し當日の大呼物である、緑軍として石に嚙りついても勝えたい所だが多田が許さないのではないか

一、圓盤投
再び大越（緑）川野（紫）の顏合せであり兩人共三十五米以上の實力を發揮するであらう

一、八百米リレー
平川、松崎、光野、岸川の紫軍に對し緑軍は、末永、肥後足立、中村、を以て一位を奪はうとする、兩軍の技倆伯仲であるから、バトンタッチの巧拙で勝敗が決定しやう

一、走巾飛
中村（緑）の優勝は動かぬ所だが、樺軍の山元、友岡共に六米を越えるとの事だから二、三位は同軍に奪はれるのではないか、渡邊（紫）が健全なれば、二位は同氏のものだが

一、低障碍
紫軍は歡戰上中村を出すとすれば、ストライトの大きい彼は樺軍の瀧原、山元を（緑）西村（紫）が夫々二位を狙つてゐる

一、槍投
川野（紫）の新記録が待望されてゐる、開發（樺）淺香一蹴するであらう、渡邊（紫）に往年の意氣なき爲め紫軍は幅飛と同じくこゝにも選手難に惱んでゐる

一、千五百米
多田は樺軍の爲め山崎と共に萬丈の氣を吐くであらうが、これはやはり雷鎖本野（緑）が堂々勝を制するであらう

一、千米リレー
緑軍の勝は動くまいが、百二百に弱い紫軍とは掉尾の熱戰を見せるであらう

結局優勝の榮冠は、紫、緑兩軍によつて爭奪戰となり何れへ落ちるとも逆睹し難い有樣で勝敗は當日選手のコンディションと作戰の巧拙に因つて決定すると見られてゐる、各軍の得點を豫想すれば左の如し

	紫	緑	樺
百米	七	七	七
砲丸	一〇	七	四
走高飛	八	一〇	三
四百米	六	八	七
圓盤投	一〇	七	四
八百リレー	一一	七	三
走巾飛	五	七	九
槍投	九	五	七
低障碍	五	七	九
千五百米	四	六	一一
千米リレー	七	一一	三
計	八一	八二	六六

潘海線木橋
四ヶ所流失
卅日夜の豪雨で

【奉天一日發國通】潘海鐵路黒山頭梅河口間の木橋四ヶ所は三十日夜の豪雨のため流失三十一日朝來列車の運行停止し交通全く杜絶した、目下修理班急行復舊工事中で一兩日中には復舊の見込である

傷病兵十名
三日午後發內地へ

新京衞戍病院に收容の傷病兵中下士以下十名內地轉療のため三日午後〇時四十分發列車で送還されるから市民は見送りを忘れぬやう

交通事故防止デー
事故一件なし
室町校の前へは白線をひいて
人車道を區別する

一日の交通事故防止デーは新京署保安係の整理充分なるため市內に一件の交通事故も見なかつた、なほ同署では室町小學校々長を招きさきに請願中であつた學校前室町道路の交通機關遮斷問題に關し協議を遂げた結果堅交通機關を遮斷することは考慮すべきとしとりあへず同道路學校側四メートルを步道とし殘り七メートルを車道に別け、白線を引き交通事故防止に努めることになつたこれで氣づかはれてゐた學校側も安心した

嘉納代表に通達
滿洲國の國際競技參加拒否
我体育協會抗議方を

【東京一日發國通】大日本体育協會では聯盟の滿洲國不承認分科委員會がその報告書中に滿洲國代表がオリムピック其他の國際競技に參加するを拒否する件を追加するの案を提出したるに對して、右は國際親善と各國民の平等とをモツトーとするオリムピックの精神に反するものなりとし直にこの旨を委員會に提議することゝなり目下次期大會準備委員會に出席中の日本代表嘉納治五郎氏宛て一日午後通電し、委員會をして聯盟宛に適當なる抗議をする樣提議せしめる事となつた

松室大佐から
三宅部隊に對し書面
『必ず歸順させてみる』と

【錦州特電】乘機愛國號の不時着の爲め匪賊に拉致され消息を斷つてゐた松室承德特務機關長は去る二十六日豐寧に在る三宅部隊に對し目下四岔口附近で兵匪の中に起居してゐるが相當の待遇を受けてゐる、自分は誠意と熱意を以て必ず歸順させることが出來ると信じてゐる唯部下を殺したことは申譯ないとの書面を屆けて來たが書面は大佐の自筆なることも確められ同時に大佐の之れまでの經驗に依り先づ生命は安全と見られてゐる

共和團員
十數名一網打盡

【奉天一日發國通】〇〇否認を目標として相當組織的な反日滿運動を開始すべく昨三十一日午後十時頃市內青葉町料理店慶記飯店樓上に於て共和團員十數名が秘密裡に第一回會合を催し今後に於ける團員の活動其方法等に就き協議中との報を得た奉天署では直に署員の非常召集を行ひ、伊藤警部補以下二十四名現場に急行折柄會議中の團員を包圍有無を云はさず一網打盡に逮捕し同時に證據物件と見らるる不穩宣傳ビラ多數、共和團員證、署名簿、共和團印鑑、謄寫版印刷具一組を押收して引揚げ昨一日朝來岡田警部指揮の下に取調べが開始されたが右共和團はまだ具体的運動に着手こそして居ないが、相當組織だつた團体で奉天を中心に撫順開原方面に迄其足を延し、行々は之を全滿に及ぼすべく計畫されて居たものである

奉天署員の電光石火的な活躍により之を未然に防止し得たことは特筆に價すべく各方面より多大の感謝を受けて居る

開原縣下で
邦商殺害さる

【奉天一日發國通】埼玉縣人竹內鶴壽氏は五月上旬奉天より開原に赴き、牛田治雄氏方に寄宿中、商用のため五月三十日通江口に赴いたが、同日午前十一時頃開原縣第五區娘々臺附近に於て拳銃所持の賊數名に襲はれて殺害された、目下日滿官憲協力犯人搜查中である

外國海軍士官の
對日偏見に對する是正
（七）　海軍大佐　關根郡平

第九、結論

一、前述した處は、外國海軍士官の對日偏見に對する論駁であるが、對日偏見を一言でつても詮じ詰めれば、日本を知らず、支那を知らず、又東洋を知らないことが原因であると謂はざるを得ない、彼等は日支間の地理的歷史的、人種的乃至文化的關係を無視して只簡單に支那は人口饒多、資源豐富な一大市場であると評し、若し然らずとするならば、彼等は何か他に目的がなくてはならぬ方今日本は、國際聯盟から脫退し動もすれば、世界の悪まれ者、除け者となつた觀がある、此の機會に乘じて日本が之を侵略し、攪亂するから紛糾が絕えないのだと信じて居るのである、日本を排斥し日本を壓迫した後どうなるかと云ふことを考へる程彼等は遠謀深慮でない

日本を非難し攻擊して軍備擴張の理由としたならば少くとも日本以外の諸國に對しては注意を喚起しないですむ如何にもありそうなことだ、然し吾人は斯樣な事は信じ度くない正々堂々たる理由を示して國民の自覺を促し軍備の充實を圖ると云ふのが吾人の希望であるからだ

二、日本は決して他國を侵略しやうとする者でなく、條約を破らうとする者でもなく聯盟から脫退しても、強いて世界から孤立しやうとする者でない、從つて他國人の誤解や邪推に對する日本國民の不平不滿は甚だしいものである

併し外國人の偏見は、彼等の日本語に對する智識の不足と云ふ事が直接間接の原因をなして居ることも考へられないことはない

日本國民としては、敢て彼等を咎めず、彼等をして日本を知悉せしめ、日本人を理解せしめることに努力すべきであると思ふ

三、戰爭は決して打算から許り起るものではなく必ず感情が重要な地位を占める、戰爭は不利なりと知りつゝも感情上どうにもならぬ場合もある、從つて他國民の感情を刺戟する樣な言動は愼むべきことである

五、一五事件
陸軍側判士長
第一師團附西村中佐に決定

【東京一日發國通】五、一五事件陸軍側軍法會議の判士長の人選に就ては事件の重大性に鑑み保第一師團長の許に於て愼重詮衡中であつたが、一日第一師團司令部附砲兵中佐西村琢磨氏を起用する事に決し近く任命を見る筈である

日滿軍出動を聞き
殿臣毛作彬匪、
續々逃亡

目下伊通縣內に蟠居する殿臣毛作彬等の匪賊討伐中の脇坂中佐の率ひる饒鎬獨立守備隊〇〇〇名は滿洲國獨立騎兵旅と協力してゐるが早くも日滿兩軍の出動を知つた匪賊は全く統制を失ひ續々逃亡しつつあるので日滿兩軍は各隊の配置を終へて、警備網の作製と同時に引續き政治工作中で一週間の後歸隊の豫定である

皇軍慰問
八幡商業生

酷烈なる蒙古おろし吹き荒む朔北の北滿に或は灼熱肉をもただらす南滿の原野に活躍する我皇軍慰問の爲滋賀縣八幡商業生七十名は三日午前六時四十分來京、武藤軍司令官へタオル八百本を獻上する筈である

伏見宮邦芳王殿下
薨去遊ばさる

【東京一日發國通】宮內省發表＝一日正午御重態に陷らせられた伏見宮邦芳王殿下には午後三時二十五分終に薨去遊ばされた

御略歷

邦芳王殿下には故伏見宮貞愛親王殿下の第二王子として明治十三年三月十八日御誕生、御幼少より御病弱のため中野の御別邸で只管御靜養に努めさせられてゐた

除隊と凱旋の喜びを乘せて
御用船大連發宇品へ

【大連一日發國通】除隊と凱旋の二つの喜びを胸にこめて大連で船の出帆を待ちつゝあつた獨立守備隊除隊兵〇〇〇名〇〇〇名は輸送指揮官岡久井大尉指揮の下に一日午後五時大連港出帆の御用船曉光丸で在港船舶の汽笛の吹鳴を受けて宇品に向つたが埠頭は之れを見送る市民で黒山を築いた

同仁醫院主
催宴

新京富士町同仁醫院主市橋貞三氏は今回奉天醫大へ三ケ年間研究に赴くこととなり留守中を同學出身鈴木誠一氏に託した、その披露を一日午後六時からヤマトホテルで行つたが、同業者、警察、新聞關係等を招待市橋鈴木兩氏の挨拶、來賓を代表して高山新京署長の謝辭あり盛宴であつた

樂燕來京
期待さる、

關東派浪曲界の三巨星東家樂燕、港家小柳丸、東家樂遊を中心とする粒ぞろひの浪花節は上原演藝部が本社後援の下に六、七の兩夜長春座に開演に決したことは既報の通りで、此報一度傳はるや浪花節愛好者は非常な期待をもつて待ち詫びられてゐる、一行は二日から三日間奉天の演藝館で奉天新聞社、奉天蓄音會の後援で開演人氣頗る高潮してゐるさうである、五日來京六日夜を初日に歯切れのいゝ關東節を聽かせることゝなつてゐる料金は特等二圓一等一圓五十錢で前賣券には割引が行はれる筈

怪賊
新京金融組合へ

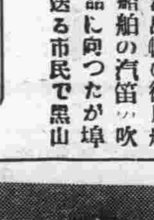
二日午前一時から二時半までの間と思はれる頃、日本橋通り新京金融組合を襲つた窃盜團があり表硝子扉をコジ開け闖入、宿直の熟睡し居るを奇貨とし先づ金庫の破壞を企てたものゝ如くであるが果さず、事務室の机抽出し、書類棚等を覆し萬年筆其他の雜品在時計等を奪ひ取つたを夜が明けてから發見、驚いて其筋に訴出たので係員檢證の結果、靴の跡などから判斷して二、三名乃至數名の一團らしいので新京署は俄然緊張搜査に努めてゐる

痩せたがる

あたしこのごろやせたでせうと聞きます、その時、如何に彼女がちつとも變つてゐなくても、それを正直にいつちやいけない、なアにちつとも變つちや居ないぢやないかなんて答へてはいけません、彼女はしきりにやせることばかり望んでゐるのですから悲觀しちやいます

×

悲觀したらサービスのよくなくなるのは知れてます、知りつゝよくないサービスを受けるは愚です、それより、あたしこのごろやせたでせう？と問はれたら、さアそう云はれゝばちつとやせたやうだねへ、どうした？、おもひにやせるつてやつだな君をそんなにやせさせるなんて

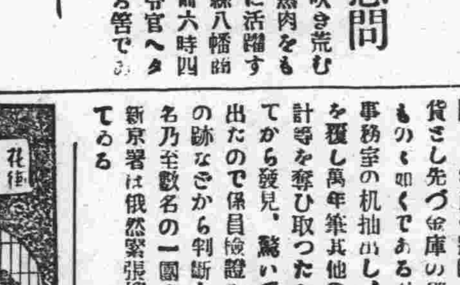


×

どこのどいつだ怪しからん罰當りだ……てなぐわいに答へてごらんなさい彼女はよろこんぢやいます、あらアそんなんぢやないわよ、ちがうわよなんてニコ〳〵滿悅です、オッとたゞ彼女ばかりでは知らない人にはわかりませんな、これは開花の千龍であります

人事往來

▲大久保大佐（陸軍省防備課長）一日午後十時奉天へ
▲富岡大佐（關東軍兵器部）二日午前八時來京
▲杉本中佐（關東軍特務部）同上
▲安達中佐（新京線區司令官）同上
▲高屋大佐（關東軍司令部附）二日午前九時奉天へ
▲山內靜夫氏（滿鐵顧問、豫備中將）同上
▲金榮桂氏（八市警務廳長）二日午前八時四十分ハルビンへ
▲范培忠氏（ハルビン電機管理局長）同上
▲木下中將（豫備役）一日午後三時二十五分來京
▲金井保安課長（關東廳）一日午後七時五十分來京
▲大谷光瑞氏（東本願寺大僧正）同上
▲十河理事（滿鐵）二日午前八時來京
▲袁金凱氏（滿洲國參議）一日午後七時[illegible]十分歸京



團體

▲山口縣會議員十二名二日午前八時三十分吉林へ
▲京都府立農林生三十名二日午後一時四十分來京
▲廣島教育視察團三十七名二日午後零時四十分公主嶺へ
▲安東高等女學生四十三名午後三時二十五分來京同十時奉天へ
▲西廣島小學生百七名二日午後六時五十分歸京
▲佐賀縣實業養成所生二十名二日午前九時五十分公主嶺へ
▲熊岳城農業實習生十六名二日午前七時三十二分來京同八時三十分吉林へ
▲滿電會社員團四十七名二日午前八時來京
▲滿洲國警官四十名二日午後十時大連へ
▲奉天官補習生二十一名二日午後十時奉天へ

ラヂオ欄

三日（土）新京
奉天後四、〇〇　レコード
錢行金銀相場　商業通信社
新京後四、三〇　演藝
新京後五、〇〇　講演
新京後五、三〇　ニュース
（滿洲語）
東京後六、〇〇　ニュース
東京中央放送局編輯
新京後六、三〇　演藝又は講演
新京後七、〇〇　ニュース
（英語）
新京後七、一〇　ニュース
（露西亞語）
新京後七、二〇　ニュース
（朝鮮語）
新京後七、三〇　ニュース
氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告
新京後八、〇〇　演藝
東京後八、三〇　時報
東京後八、三一　ニュース
東京中央放送局編輯

滿洲ラヂオ專屬店
內藤商會
祝町三ノ一七　電話三九〇七

けふの銀相場

鈔票	金票	[illegible]
大洋	金票	[illegible]
國幣	金票	[illegible]
大洋	鈔票	[illegible]

於中央通り松屋旅館
頭山卜道人先生
後援　福岡縣人會
筮占　並に骨相　手相　家相
見料一件金貳圓
應需　自六月一日　至六月十五日
每日午前九時より午後八時迄

おつかれ……と
心のうさの捨どころ
是非一度……
うれしの……へ
美妓好感サービス滿點
會席　お料理　嬉野
新京三笠町三丁目　電三八三〇番

近日開演
港家小柳丸
東家樂遊
東家樂燕
浪曲大會
上原演藝部

當る六月二日封切土曜日曜は晝夜上映
松竹映畫の粹を集めた特別興行
ナンセンス奥樣の猛力
齋藤寅次郎監督　飯田蝶子突貫小僧主演
お馴染の一心太助
阪東好太郎二役主演
涙の渡鳥主演の坪內美子主演
小唄映畫　島の娘　サウンド版
松竹共營　長春座

幕末異聞

愛慾火箭

（七十二）

作　瀧川駿
畫　村瀬洗舟
（上演上映禁）

醉然坊主（四）

「君香姐さん！ お座敷！」

斯う言ひながら格子戸を、がらり開けて這入つて來たのは、箱屋の喜助だつた。

お座所は先斗町の君香の住居。玄關に吊るした提灯に灯の這入つた頃だつた。

「お座敷は何處？」

湯上りの肌に、牡丹刷毛で白粉を叩いてゐた君香の聲。

「へい――何時ものお多幸でございます。へい――」

語尾にへいを附けるのが、この男の癖である。

「ま、お上りなね」

お君は傳法な江戸辯で、斯う言つた。最近、倒幕騒ぎで諸國の浪人者が京都に集まつてゐる。

これを鎮める爲めに、江戸から鵜殿鳩翁と言ふ男が、大勢の浪人を率き連れて京都へ上つて來た。これが新徴組の前身であり、新撰組の前身である。

京都へ上つて來た關東浪人は、齒切れの良い江戸辯の君香を贔屓つて招んだ。

「今晩のお客はお侍」

お君は、傍にぼんやり化粧して ゐるのを眺めてゐる喜助の顏が、鏡に寫つてゐるので、鏡に向つて訊いた。

「今晩は一寸、姐さんの見當違ひな筋で――」

「誰だらう？ はて仁藏さん、それとも佐賀さん？」

この頃、お君の客と言へば、關東の幕府方の浪人衆だつた。外は薩摩の仁禮源之丞だの、肥後の佐賀賢造だつた。

「大違ひで……」

「ぢや初會のお口？」

「えゝ――でも その お客さんは、大變姐さんとは深い馴染やさうで」

「はて？」

この言葉に、お君の君香はさつとした。そして一瞬顏がぽつと赤くなつた。

ぢやあるまいか？ お君は斯う思つたのだつた。

君香は何だか、落付いて化粧する氣になれなかつた。

手早に化粧を終へると、急いで着物を身につけた。何だか落付かない素振が誰にも見える。

「姐さん、何だか嬉しい首尾でも御座いますか？」

勝手元から、ばあやが濡れ手を拭きながら出て來て、斯う聲をかけた。

「まあ、婆や……」

君香はまるでうぶな小娘のやうに、胸を高鳴らして言つた。

「姐さん、今晩のお座敷はお樂しみで、へい」

箱屋の喜助が、火鉢に手を翳しながら揶揄ふ。

「はい――、お待ち遠さま」

君香は斯う言ひながら、褄を取つて沓脱石の上に並んだ備後表の下駄をつッかけた。

「へえ」

喜助は三味線箱をさげると、後に跟いて、木屋町のお多幸の裏木門を潜つた。

お君の胸は、いつもとは違つてときめいてゐた。

磨きをかけた廊下を傳つて、二階へ上つた。

四條河原を、眼下に見る座敷だつた。はずむ心をぢつと押へて君香は靜かに障子を開けた。

「――今晩は――まあ」

障子を開けると同時に、驚いて君香は起ち上つた。

「姐御――暫らく」

床柱を背負つて坐つてゐるのは、與四郎でなく、山窩の男、寸駒の甚六だつた。

が、今は何うする事も出來ない。お君の君香は莞爾笑つて手をついた。

「まあ、姐御、寛いで此處へ來なせえ。こみ入つた話しがあるんだ」

其時だつた。小女がはたくと襖をあけて來た。

六月三日 土曜 庚子 先負 危 氏宿

●一白の人 物事自分の意志と反對に走り易き齟齬の日 巳と庚と丑が吉
●二黒の人 洋中に漂ふ舟の如くにて終日を過すべき日 丁と辛と戌が吉
●三碧の人 因循にて何事も決せず無爲に終る厄介な日 壬と子と癸が吉
●四緑の人 進路を誤らんとする日落ち付くが安全なり 申と子と癸が吉
●五黄の人 進退自由を失はんとす危險に近付かぬがよし 酉と亥と丑が吉
●六白の人 比較的に勞苦多ければとて其功果は後日に現る 甲と申と寅が吉
●七赤の人 氣心に變動の起り易き日何事も靜かに守れ 乙と申と亥が吉
●八白の人 憂き事哀び事兎角變化の生じ易し油斷すな 丙と酉と丑が吉
●九紫の人 秩序を正しうして著々と進めば相當に發展 卯と乙と巳が吉

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行
×一等船客御斷り、神戸直航
（午前十時大連出帆）
うすりい丸 六月三日
ばいかる丸 六月五日
×しあとる丸 六月七日
うらる丸 六月九日
はるぴん丸 六月十一日
×たこま丸 六月十三日

●切符發賣所 滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビユーロー案内所
●船車連絡切符（往復切符八割引、汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符八割引通用期間三ケ月）
●專屬荷扱所 各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八〇番
新京出張所電話二三一六番

煖房・水道・衛生工事・洋灰加工
其他附帶工事・建材製造販賣
工事請負 吉備洋行
電話二三八一番 工場二七六〇番

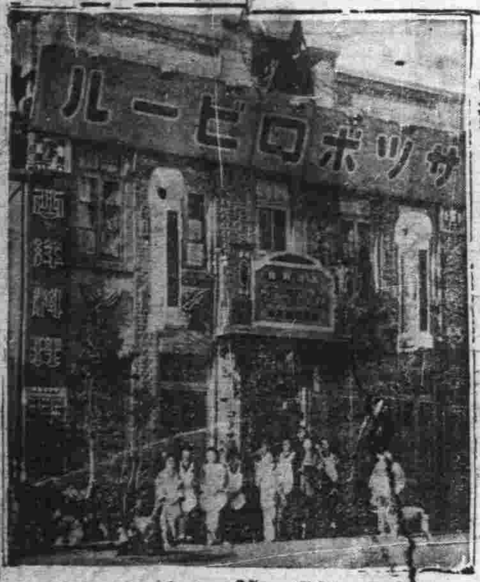
御料理 開花
電話二一三六・二〇一三

御料理 八千代館
長春吉野町
電話三〇四九・六七番

食道樂 千鳥
電二〇三八

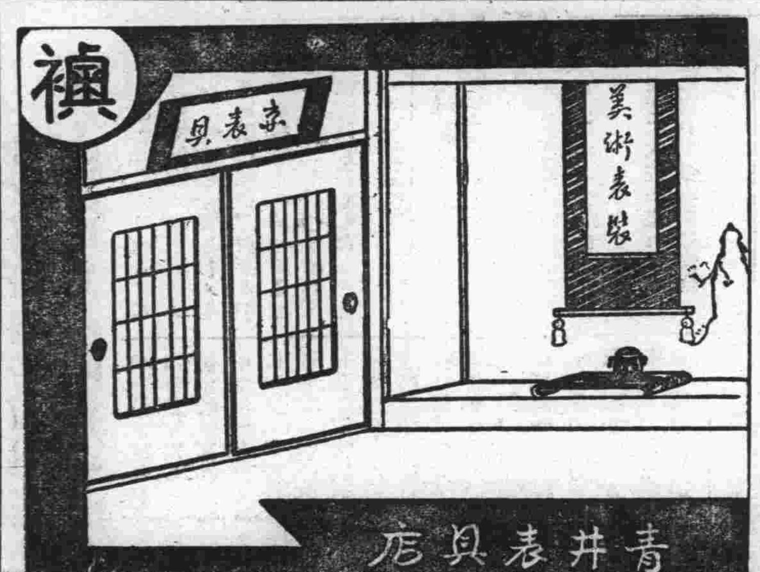
銘酒 月ケ瀬
釀造元 森川新京支店
曙町二丁目
電話三八〇八番

白米 石炭
松茂洋行
電話二〇四二番 二五三七番 二六二二番



●酒よし●味よし●女よし
東一條通 精養軒 電話二三〇五

カフエー 滿洲
東三條通り 寶宴樓階下角



青井表具店
新京東二條通り 電話三四六四番

會席御料理
三笠町二丁目
曾我廼家
電話二五八八番

御料理會席
大吉
水崎よし
電話三一五九番

美酒佳肴
會席御料理
長春座裏
やよい
電話三四九〇番

會席御料理
大連西檢番
永樂支店
吉野町三丁目五 長春座裏
電話二一七九

花も實もある
ホガラカなホール
美人揃ひのウエートレス達のサービス振りを御覽下さい
ライオンカフエー
三笠町二丁目
電話二三七九番

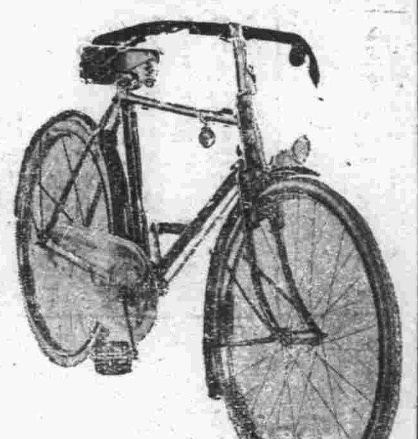
歡樂の王宮
カフエー朝日
祝町二
電話二六二七番

損害豫防機關
取引先信用調査
縁談先身元調査
各種企業調査
人事秘密探偵
經濟事情内報
貸借整理代行
秘密嚴守
料金低廉
十餘年前創業
全國各地聯絡
新京老松町十一
新京興信所
電話三三五〇番

ミナサン ゴヒーキニ
おでん小料理
三笠町
極樂
東三條通
キャピタル

會席御料理
富士町一丁目
蓼廼家
電話二五〇七番

御料理
東明
吉野町二丁目五
電話二一三七番



自轉車にオートバイの御用命は――
各種自轉車オートバイ特約店
池畑自轉車店
東一條通 電話三四二三番

日本トランス
蓄音器
廉賣店

御料理 美鳥
新しき店で御滿足に出來ませんが宜敷！
東三馬路五十四號

御宴會は是非弊店へ
座敷はきれいで料理は江戸前感じのいゝ藝妓のサービスは滿點
會席御料理
東京 嬉野支店
三笠町三丁目 電話三八〇

唸を生じて大評判
不況を外に大發展
鰻かば燒 どんぶり
食道樂 青葉
御壽し 仕出し
三笠町二丁目
電話二九四二番

大正九年十二月二十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

今印 白米 千葉商店 精米部 電話二四二一番

日支停戰交渉成立に際して
協定を遵守せば概ね長城線に歸還
破らば斷然起つて膺懲せん
武藤軍司令官聲明

停戰協定成立に對し武藤關東軍司令官は二日左の如き聲明をなした

東洋の和平は日、滿、支三國の提携親和を以て基調となす、然るに一部支人はかへつて抗日、反滿を唱へ、その軍隊は我に挑戰して滿洲の國境をおびやかせり、よつて軍は日滿議定書の示す處にもとづき長城南側地區に作戰して反抗軍閥に鐵槌を加へ進擊長驅正に平津の牙城に迫らんとするや彼は周章その軍使を我軍門に致して停戰を乞へり

軍の行動は由來公明嚴正にして一の野望だに包藏する事なし、いはんや無辜の民を戰禍に苦しめ千古の史跡を兵燹に失ふが如きはもとよりその欲せざる處、今や彼は誠意を披瀝し既往の非違を改めん事を誓ふ、よつて軍は武士道的禮儀によつてその請を容れ、これを率いて東洋永遠の平和に貢獻するの機あるべきを想起し彼と停戰に關する協定を締結せり、而して彼にして協定の遵守確實なるに於ては我は即ち旅を收めておほむね長城線に歸還せんとす、もしそれ彼にして協定を破り正義を侵すが如き事あらば我には自ら斷乎これを膺懲するの備へあり、右聲明す

停戰協定に附隨の諸問題
取扱と支那側の報道

（天津二日發國通）停戰協定の內容に就き支那側の報ずる處に依れば、今回の協定は單なる停戰と撤兵だけに就いて雙方の代表は、言及はしたが一切の解決は將來北平に於て交涉する事となつた、其重要問題を揭ぐれば

一、接收辦法

日軍が協定に從つて撤退以後該地區の引繼と其他の問題、之は上海及青島の前例に依り一種の委員會を組織して適切な處理法を執る事とならう

二、非武裝區域協定

第一條に依る長城以南東山海關より西延慶に至る地區の行政は武裝警察を組織し秩序維持に當るべきも軍隊は一歩も踏入る事が出來ない非武裝區である

協定は單に此大綱を決定しただけだから實地に就いて適切な方法を講じなければならぬ

三、特別行政區

此非武裝區の主權は勿論中國にあるも特別行政區の形となるから、警察制度等に就いて特別の組織を要するから、政務整理委員會、小委員會等と合同辦法を定めるであらう

四、逆軍處置

日軍が關內進出と共に機に乘じて起つた逆軍に就いては、日軍は之を承認せず放に日軍撤退後彼等が非武裝區內に蟠居するも支那は一兵をも該地域內に進入するを得ず、之を如何に處置すべきか

滿洲國から
日本軍に感謝
謝總長、司令官に祝意

謝外交部總長は二日午後二時軍司令部に武藤元帥を訪問、今次停戰協定成立の機會に滿洲國政府を代表して日本軍の絕大なる努力により長城方面國境に對する脅威も今や完全に除去するに至つた事を衷心感謝すると共に停戰交涉成立に祝賀の意を表し、右日本政府並に關係部隊將兵及交涉當事者にも然るべく傳達を希望するところあつた

蔡廷楷と黃紹雄の協議

（南京二日發國通）一日黃紹雄は汪精衛、蔣介石の命を受け飛行機で福建に赴き蔡廷楷と共に剿共並に外交問題につき重要協議を爲すところあつた

岡村參謀副長
大連經由歸京

（天津二日發國通）停戰協定調印の大任を終へた岡村參謀副長は明日午前十時天津丸で大連經由新京に向ふ事になつた

淸水鐵道部次長
關係筋へ挨拶

各管內巡視の滿鐵淸水鐵道部次長は、昨日午後四時臨時列車にて新京に到着したが、本日午前八時半より新京驛貴賓室に於て新京の鐵道關係從業員に對し一場の訓辭を爲し其後軍憲警察其他關係筋へ挨拶をなした

北鐵解決の委員會を組織
近く正式に成立せん

（ハルビン二日發國通）クズネツオフ副理事長は昨日李督辦に北滿鐵路紛糾せば蘇滿關係は惡化するのみ、車輛問題や北鐵問題解決の爲めの委員會を組織したら如何と提議し李督辦は贊成と答へ、近く正式に回答し委員會成立せん

經濟ボイコット禁止の項を附加せねば
聯盟の機能無
石井全權ニューヨークで力說

（ニューヨーク卅一日發國通）國際經濟會議帝國全權石井氏はニューヨーク堀內總領事の歡迎午餐會に臨み支那の抗日ボイコット並びに之に對する聯盟規約の

『缺陷』を指摘し、聯盟規約及びケロッグ不戰條約は條約違反行爲並びに經濟ボイコット禁止の修正條約を附加せざる限り世界平和の保證上條約としては無效果なるものである

聯盟規約は經濟的ボイコットを軍事的侵略と同一に取扱ふ規定を設けなければならぬ、これを爲さざる限り國際聯盟は最近の日支問題に於ける實例が明示した樣に決してその機能を完全に發揮することは出來ぬであらう、ケロッグ不戰條約は武力即ち軍事侵略を國策の道具として使用せざる事を規定して居るが之と經濟ボイコットをも

『國策』の道具として使用せざる事を規定すべきであると述べた

停戰協定を機に商取引を再開
橫竹商務官上海へ

（東京二日發國通）停戰協定成立して排日感情も幾分やわらぎ商談もボツボツ出來さうなので外務省では好機を逸せず商取引を再開せんとし、歸朝中の橫竹商務官を歸任せしめ商務事務を復活せしむる事になつた、同商務官は上海事務所增員計畫を携へて一日神戶發歸任の途に就いた

傷病兵十名
けふ故國へ出發

新京衛戍病院に入院中だつた傷病兵十名は今三日午後零時四十分新京發で故國へ向け歸還します

日淸汽船六船解體中止さる
漸次就航の方針

（東京二日發國通）日淸汽船では停戰協定成立し、對支貿易好轉を豫想される故明年度豫算に政府補助金の增額を要望し、解體せんとして、繫船中の大吉丸、武陵丸、巴陵丸、岳陽丸、南陽丸、襄陽丸、の解體を中止し、漸次就航せしむる方針である

初年兵來京

獨立守備隊入營の初年兵四十七名は二日午後三時三十五分着列車で來京した

『聖戰建國論』（上）
京津の支那兵を一掃すべし
小川運平

左の一篇は柳坡先生の寄稿二日朝入手停戰交涉纏まる今日少しく機を失したる憾あるも載錄す

吾人は何故に吉林山中三ケ月古雲堆裏、匪賊の、敎匪線、吉敎線の襲擊掠奪の報を每日耳にし、隱忍せざる可からざりしか、熱河の動匪は、一段落を告げたるを以て、我が國民は、彼等漢人自から顧みて省悟するあらんとなす、而も逆襲、反日抗日は日を以て、夜を繼ぐの情態なり、遂に皇軍の激怒となりぬ、而も宋子文輩は、外國に在り、滿洲熱河の奪還を放言し、永久抗日を企圖すと宣傳す、其頑迷執拗なる言論の外なり此事一二官匪の言のみ、京津市民は、此匪兵匪學匪に苦惱する幾年ぞ、日本軍の速かに來救を待てり、嗚呼然るに、我が國の隱忍するは何ぞや、第三國帶が、亞細亞の事情に通ぜず、誤解に誤解を重ぬるの、外交上支障多きを顧慮してなり吾は帝都にあつて、遠望するに忍びず、新京の熱鬧にありて、耳目の蔽を恐れ、吉林の故都に遯がれ、靜かに世運の推移を觀望す、其氣躁心焦の中止の道を誤るを畏れて、聖賢古哲の消鏡に鑑み、心眼招々、日支問題の根幹を刋裁批斷せんとすればなり

錦州攻擊に於て、一度逡巡し滿洲里事件にて二度躊躇し、熱河問題にて三度延忍諸詛し來る直に北京を衝かざりしは前進陣地、兵略の作戰上、慣邀に堪へざるものありしは察するに難からず、然るに外交上の慣習は、聯盟脫退後に於てすら、時牽かれ袂せられて、兵機を失し、宋襄の仁は幾回仁ぞ、國家の干城を損するや莫大なり、嗚呼此犧牲、誰か耐へん、全く支那を知らざるにあらず、對列國への申譯なりとさ、吾人は泣かざる能はず

然るに、今や支那の官人は悟らず、永久抗日、皇軍一度長城北に退るて、滿洲を守らんとする、叉漢奸兵匪の進出となる、永續的戰爭となるが如きは、到底吾人の耐ふる所にあらず、此際、斷乎として根抵を殲滅の計に出でゝ對支策を實現せしめざるべからず策や如何

海陸包圍進擊すべし

衛兵の襲擊や、北寧線の破壞の亂發は、北清事變の條約により、斷然京津治安の維持上直に海陸より支那兵匪を驅逐すべきなり、列國は決して干渉すべき理由なし、豫じめ、山東の韓復榘に通告し、海陸より挾攻の余儀なき理由を列國に明示し、暫時善後事宜を傍觀せらるべしと宣明し、直に太沽河口に迫り、陸兵を送り、一面海州より上陸して、海關鐵道を西進し津浦鐵道を中斷し、叉一方黃河口より德州に迫りて黃河北岸の敵を擊破し、津浦を三斷し、白河を扼し、陸兵三面京津を包圍す旬日にて黃河以北は淸掃一空せらる可し、如此にして京漢線を保定に迫り、形勢は自然に安定するものなり

如此、非常手段に出でずんば滿蒙の巨頭を始め、北方軍閥の輩は、倒蔣運動の手段と方便の爲め、反日抗日を利用し支那全土を糜爛せしむるや必せり、仁義の皇軍は、豈に啻に滿洲國を安定せしむるのみにあらず、世界平和の爲めには、西比利亞にすら出兵したるにあらずや、曠日持久は兵の道にあらず、大活眼を開くべし

張總長歸京

張實業部總長一日午後七時五十分大連より歸京

中銀實業局獨立で從業員の整理
結局止むを得ぬ

滿洲中央銀行實業局は分離し有限股分興金公司が生れるに伴ひ從來の營業種目中林業、製粉、製紙、油房、雜貨、糧業を除き專ら庶民

『金融』機關である當舖業を主眼とし傍ら釀造業を營む事は確定的のものとなつた、從て當然現在の同局從業員三千名中若干の整理は免れないものと見られてゐるが右につき山成副總裁は語る

實業局がこの十五日までには分離する事は定つてゐる營業種目が減るので人員整理を行ふ樣になるだらうが林業、製粉、製紙は獨立し其他の油房、糧業でも人さへあれば讓渡する

『引受』積りだからこの方にも當然人が廻される事になる從て未だ何の位の整理を行ふか申し上げられない

八田副總裁
四日朝來京

八田滿鐵副總裁一行は四日午前八時着列車にて來京、ヤマトホテルに投宿のはずだが滯京二、三日間の豫定

中銀紙幣發行高

中央銀行紙幣每週發行額表自大同二年五月十九日至五月二十五日

發行額　一三四、四六二、七六九、四〇
準備額　七一、〇四一、一九九、三一
保證額　六三、四二[illegible]、五七〇、[illegible]

きのふの小火

二日午後五時四十五分ごろ新京日本橋通八十四番地活動常設館興華樂園裏手から出火したが直ちに新京消防隊驅けつけ大事に至らず消止めた

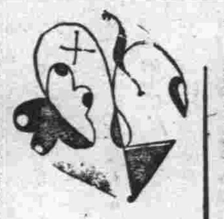
公債發行は幾分引締めか
明年度豫算編成

（東京二日發國通）明年度豫算編成方針は高橋藏相が靜養に行く前即ち十日前後迄に大藏原案を決定し閣議上程の豫定の下に主計局で調査してゐるが、本年よりは幾分好轉し公債發行額を多少引締めんと意氣込んでゐる、即ち歲入では

一、租稅收入專賣益金官業收入の增收を期待し得る

一、增稅案は審議中であるが所得稅、消費稅、郵便料金等に增稅の餘地あり

と主張せられ高橋藏相も增稅に傾いてゐる。歲出では停戰協定成立し滿洲事變費も幾分漸減し、匡救事業費も幾分縮少されるであらう、然し思ひ切つた增稅行政整理は本格化して來たインフレ景氣を挫折するから高橋藏相の手ごころ如何は注目されてゐる



滿蒙移民に就て（十二）

（第三）移民の募集、中間經營土地分配

一、移民選擇の方針

（イ）意志堅固、强健な青壯年

（ロ）農業經驗者にして、特に出征その他により滿蒙と緣由ある者をよしとす

（ハ）單獨移民を排し家族移民をとるべきことは「滿日」「滿洲移民の內容觀」なる社說の云ふ如くである

（ニ）無產農民も上述の資格を備へる希望者には移住せしめ得ねばならぬ

二、移住地の選定と取得

前者は現に移民適地調査團がその實行を急ぎつつあるものであり、後者は滿洲國政府の新社會への現物出資として傳へられてゐるもの及び其の他可耕未耕地の入手であり共に國家現地出張機關に課せられた最大の任務である

三、中間經營

荒蕪地を直ちに移民に渡すべきか中間經營を爲さず荒蕪地に移民し、その補助の經營を重ねて遂に成果を擧げ得ざるを選ぶべきか

總ゆるものを準備せよと云ふは、移住の夜の小屋掛まででも移民の精神的試練なりと云ふ議論と同樣極端であるが、ある程度まで土地の開墾、灌漑排水（畑作農に於ける灌漑の價値については、千葉豐治氏の論著參照）交通聯絡設備、土地の區分を行つて後之を移民に渡すのが賢明であらう、武裝屯田移民の國防的性質に對し國策移民は農業經營の成功にその眼目を置くからである、一方移民は暫定的に移民訓練所（拓務省案は四ヶ所）に於て滿洲自体の農法に就いてその特殊な訓練と教育並に大陸に於ける生活方法とに習熟する期間を與へらるべきで、これによつて「移民は果してやつて行けるか」と云ふ尤もな農業技術上の疑問を打開すべき實質を備へねばならぬ

（第四）移民の保護監督

移民に農業資金を貸與し……農地金融會社の業務である、之は畢竟レンテン、バンクの性質たるべきものであるが、その貸付金の低利長期たるべきは云ふまでもなく、土地買受によつて移民の負擔を過重してはならぬ、其の他生產販賣購買等に關する協同組合的設備、信用組合的設備、教育、衛生、娛樂等廣汎にわたる

（第五）だが以上羅列した事業の成否も結局總て資金の潤澤如何にかかつてゐる「二千萬圓の資本金」これが現地中間經營の資金たるに止まることを信じたい

天氣と氣溫
けふの天氣南西の風晴後曇り
二日の氣溫最高二十五度八、最低七度八

新京日日新聞社 營業部 電三二〇〇番

急告
元外交員 安藤泉吉
右之者不都合ノ廉ニ依リ解雇仕候間爾今弊店トハ何等關係無之此段謹告候也
昭和八年五月廿八日

煖房、衛生給水 給湯工事請負
各種建築金具 汽罐類製作販賣
カナヘ商會出張所
事務所 新京曙町四丁目九 電話三七五〇番
工場 新京富士町六丁目

お待ちかねの
うなぎ
かば燒どんぶり
出前迅速に致します
藪虎 電三四四五

最上白米
特等醬油
清酒、木炭
今田商店 電話三三〇番

齒科一般
口腔外科
小兒齒科
齒科 安谷醫院
三笠町二丁目ヤマトホテル前
東京齒科醫學士 安谷勇次

急告
名木床柱類入荷御案内
吉野櫻磨（大中小）　吉野櫻荒皮（大中）
同杉磨丸（上中下）　同杉杢出（上中）
同スベリ（大中小）　滿洲產槐樹（大中小）
床框落掛各種あります
澤山入荷取揃いましたから何卒御高覽くださいませ
梅ヶ枝町二丁目東二條橋詰
大山木廠床柱專門部 電話三一一一番

蘇聯の抗議を滿洲國側斷然蹴る

二日又もハルビン總領事が施交涉委員に膝詰め談判

(ハルビン二日發國通) 滿洲國交通部の斷行せるポクラのトランシツト阻止に對しクヅネツォフ北滿鐵路副理事長は一日午前十一時李督辨を訪ひ口頭にてポクラの直通封鎖は一九二五年の協定に反するものであると抗議して來たが、二日午前十一時半スラウツキー總領事も外交部特派交涉員施履本氏を訪ひ同樣抗議を爲した、之に對し滿洲國側は搬出車輛を返還せざれば斷じて國境を開放せずと飽くまで既定の方針で進む肚である

文部省遂に最後の決意

京大法學部閉鎖の對案に取掛る

學生は他へ轉入さす

(東京二日發國通) 京大法科の處置につき京大文學、醫學、工學、の三學部長は一日鳩山文相と前後二回會見したが、事態拾收の見込立たず政府部内では既に法學部閉鎖の場合の對案にとりかゝつた、即ち右場合教授側は問題とならぬが、勅令により學生を他の帝大に入れるの他なく、右勅令は樞府諮詢の奏請必要あり草案作成に着手した

逆產物品の第二次競爭入札

十五日奉天で行ふ

滿洲國政府は現在保管中の逆產物品中管理上の必要に依り其の一部を過般競賣に附したるが引續き本月十五日奉天に於て第二次競爭入札を執行する、今回の賣却物品は相當高價且珍稀の種類のものが多い模樣で前回にも增して異常な前景氣を呼んでゐるから入札希望者が多數押しかけることであらう、因に賣却物品の品種數量、入札場所等の詳細に關しては五月二四、九兩日及六月五日の政府公報に公告して居るが國務院內にある逆產處理委員會、又は奉天省公署實業廳內同委員會奉天派遣班に就き承合せられたいと

一鮮人の釣錢詐欺

(安東發) このほど安東署に一鮮人が息せき切つて「釣錢を全部拂はないのです解決して下さい」と願ひ出たので吉田刑事が同行して調べると安東市場通り三丁目虎屋玩具店で一圓二十五錢のハーモニカを求め十圓札を差出したので釣錢八圓七十九錢を渡すと該鮮人は一應それを受取り懷中に收めて品物を値切つてゐたが結局返すことになり釣錢を七圓七十九錢を出したので八圓七十五錢渡したのにと口論となつたもので、該鮮人に怪しき點があり本署に連行取調べると猿股から約百圓が落ちたので追求の結果、左の一切を自白した

此奴は新義州府厩川洞四六番地居住無職李春亭(二一)といふ者でさきに新義州で倉庫破りで一年半の服役を終り本年三月十日出所したばかりの前科者…僅か一ケ月ばかりの間に安義を股に多きは五圓、少きは一圓の釣錢專門の詐欺を前記虎屋の手口で働きそれが三十件に及び金額百圓となり猿股に持つてゐたもので同類あるものの如く取調中

滿洲國學校にお人形を傳達

きのふ文教部で

國都ホテルに一夜を明した人形使節松平明子さん一行は二日午前十時三十分文教部講堂で滿洲國學校にお人形さんの傳達式を行つた、講堂には新京市立學校、普通學校、公學校

『生徒』約百名參列定刻上村學務司長の開會の詞に次いで滿洲國學生代表として市立第一小學校の孫天眞さんの可愛らしい歡迎の詞あり、續いて使節代表松平明子さん、女學生代表西忠子さんは

私達は日本からお人形さんの御仲をして滿洲國に參りました、このお人形さんは日本の少女達が誠心をこめた皆樣への贈物ですどうぞ永く皆樣のお側に置いて可愛がつて上げて下さい

と述べ、お人形さん九体を新京各學校生徒代表に傳達し、お

『人形』さんの手を通じて茲に日滿兩國少女の手は堅く結ばれた、引續き松平俊子夫人、許文教部次長の挨拶あり、最後に一同滿洲國々歌を合唱して和氣藹々裡に十一時二十五分散會した

全滿での優良兒

安東で二名

(安東發) 大朝社主催全日本優良兒表彰の全滿よりの分は過般來同社に於て審査中であつたが三十一日左の如く決定した旨通知があつた、安東は例年全滿を通じて優位であるが、本年は全滿男女六名の中左の二名が選拔され斷然好成績を示してゐる

安東大和小學校六年男子 今村寛(十三歳) △身長一四三、八センチ△体重三九、二九キロ、△胸圍七十、一センチ

同校六年生 中村テイ(十二歳) △身長一四四センチ△体重四十、八キロ△胸圍七二五センチ

安東の在鄕軍人調べ

(安東發) 安東在住の在鄕軍人は四月末現在(安東署兵事係調査) 一千三百十六名全人口一萬二千四百名に對し約八分強で他都市と比較して安東は余程率が多く、今後漸增する見込で安東領事館管內に於ける率は滿鐵などだけ頗る多く在留者四百三名に對し鄕軍は正に二百七十名で六割七分弱を示し、非常時局の今日安東市民は之等在鄕軍人多數居住すると云ふことに非常に感謝信賴してゐる

工場の屆出は忘れてならぬ

新規開業は必ず兵事係へ

南滿洲鐵道附屬地に於ける資源調査は各警察署兵事係の管掌する處であるが、昭和四年四月十二日法律第五十三號で公布の資源調査法、同年十二月二十日勅令第三百二十九號に依り公布の資源調査令、昭和四年十二月十四日關東廳令第四十七號に依り制定の關東州及南滿洲鐵道附屬地資源調査規則に取扱はれてゐる、工場調査に關しては昭和四年商工省第十七號工場調査規則の大部を準用せらるゝもので、五人以上の職工を使用する設備を有するもの、常時五人以上の職工を使用する工場の工業主は開業休業又は廢業したるとき事由を生じたる日から十日以內に左記樣式で屆出ねばならぬ義務があるのであり新京署では不屆け者のないやう當該事實を戶口調査其他の出合に被見次第兵事係員が現場に臨んで資源調査の趣旨を說明し屆出をなさしめてゐるのであるが、爾今管內に於て該當工場を開業せんとする場合は必ず兵事係に出頭の上係員から趣旨の說明を聞き手續き其他に手落ちのないやうするがよい

資源調査に就て

三橋兵事主任

要之資源調査は產業の開發、國富の振興、國力充實の基調となり戰時に於ける國家總動員の圓滑なる遂行を期する爲め平時に於て資源の現況、需給關係を詳かにして計畫の設定と之が遂行に最大の寄與を爲さねばなりませんので民間の報告を基礎としたもので、法律に基く所なくして一般民間に義務を課するは近代立憲主義の理想に背馳するのみならず調査の正確を期し得ない又各方面の聯絡統一を缺ぎ徒らに重複を來たし民間負擔をのみ多くするのは面白くないといふことから法令、規則といふやうなものが制定せられたのでありますから所謂官廳調査の合理化が進んだわけでありますが本調査の美果は國民の自覺に基く協力に俟たねばなりませんので國民に對して特定の義務を負擔せしめ制度の上から政府は國民に對し得べき權限があるのでありまして屆なり報告なりが缺かされぬことになるのであります

鐵道事務打合せ

來京中の森田滿鐵本社運輸課主任以下四名は、二日午前十時より鐵道事務所長室に於て新京鐵道事務所管內九年度豫算に就ての最後の査定を爲し種々事務所側の意向を聽取した、一行は午後四時半新京發本社へ歸還の豫定である

清浦會長をはじめ重鎭らも參加

日本新聞協會第廿一回大會プログラム決定す

日本新聞協會第二十一回大會が新興の氣漲る滿洲國で開かれるにつき同協會書記長兒玉璋一氏は之が準備打合せの爲め來京各方面と折衝中の處一日午後三時國務院に

大使館 松島書記官
軍司令部 宮脇少佐
關東廳 鹽原書記官
滿洲國政府 川崎處長
滿鐵 松澤科長 籠谷係長
協會 兒玉書記長

等關係者會合打合せの結果協會大會第一日を八月四日大連に第二日を八月九日新京に開く事に決定、同時に武藤元帥、溥儀執政、鄭國務總理、其他日滿當路要人訪問並に全滿視察旅行等に關する一切のプログラムをも決定された、因に大會列席の爲め來滿する會員は清浦會長、德富名譽會員、光永理事長、以下百五十名である

大勢順應で日銀近く利下

引續き預金も利下か

(東京二日發國通) 金融緩漫で日銀の利下げ期待されたにも拘はらず、日銀では證券や物價の昂騰防止の爲オープン・マーケット・オペレションで通貨調節をなし、公定日步の見送りをしてゐたが市中銀行も利下げすべく、停戰協定も成立し經濟會議も本月中には大勢の見透つき來月に入れば順應し日銀も利下げせんと見られ、引續いて預金利下げも期待されてゐる

軍國讀本

……(三十)……

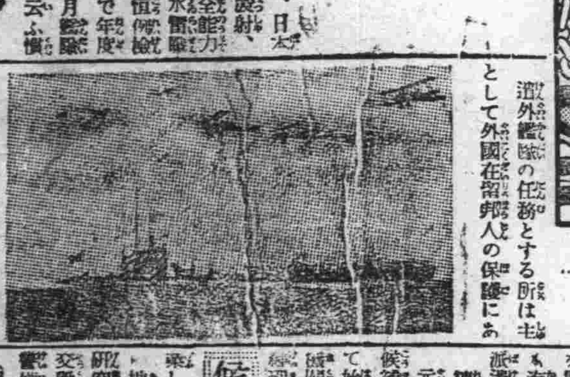
海軍編

艦隊の訓練と聯合艦隊の話

艦隊 訓練の主要項目は巡航、演習、戰技であつて平素の各種戰技訓練を綜合化し、戰鬪を假想して一層充實完成を期する、卽ち海軍では戰後の人が戰鬪の勝敗を決する最大要素であるが、兵器が日進月步し、殊に軍艦の結果は實を重んずるの急要な爲め、艦隊の教員訓練は重要である。年度に依つて多少の變更はあるが十二月から二月は所屬軍港で各艦々隊の兵器、機關の整備、三月には內海西部で魚雷發射、四月支那沿岸、關東州、朝鮮、臺灣方面を艦隊別に分離し警備を兼ねて巡航、五月所屬軍港に歸つて兵員の補充や休養小修理をし六、七月は館山灣や伊勢灣や佐伯灣の艦艇で艦砲射擊、魚雷發射、爆雷敷設、掃海等の戰技訓練、八、九月は九州西岸、日本海沿岸で戰鬪射擊、戰鬪發射、戰技、潜水艦戰技、續いて恒例の演習、十月下旬小演習、次で年度作業に對する講評、十一月艦隊解散、所屬軍港に歸投と云ふ慣例である。

遣外艦隊 遣外艦隊の任務とする所は主として外國在留邦人の保護にあるが目下は第一、第二の遣外艦隊が揚子江流域と支那沿海に派遣されてゐる、この外に馬公要港部所屬の艦船が南支那沿海を警備してゐる、又露領沿岸漁業の關係で驅逐隊一隊が派遣されてゐる。

練習艦隊 元來は兵學校を卒業した少尉候補生の實務練習を主任務として始められたものであるが後に機關學校卒業の機關少尉候補生、經理學校卒業の主計少尉候補生をも乘せ、尚最近には大學や醫專を卒業した初任軍醫士官をも乘せ、內地外國を巡航して專門任務の研究、習熟をなし、見學、調査、交歡、在外邦人や邦船の後援、警備を兼ねる。



(圖は潜水艦と飛行機の活動)

『海鳳』進水式に

葆民政部次長らお揃ひで日本へ

來る十二日神戶の川崎ドックにて擧行される滿洲國海邊警察隊警備船「海鳳」(既報海鵬は誤り)進水式に參列の爲め赴日する葆民政部次長、王、劉兩秘書官、宮部海邊警察隊長、阪下督察官、作田屬官の一行は來る七日午前九時發列車にて南下九日大連出帆のうらる丸にて赴日と決定せるが、滯日中主なる日程左の如し

十二日進水式參列、十四日より二十日まで東京に於て各關係方面挨拶、市內、日光、橫須賀、箱根見學、二十二、二十三兩日京都、次いで宮島、別府を見學、歸途は朝鮮經由にて七月二日午後七時五十分着京の豫定である

奉天實業團とあす初の試合

滿洲國野球倶樂部

午後一時から西公園で

滿洲國野球倶樂部では奉天實業團を迎へて明四日午後一時から西公園で對戰することになつた、兩者ともに成立間もなく初の試合であるが滿洲側は既報の如き堂々たる陣容に對し奉天側また新進を拔擢粒選りのメンバー揃ひであり優劣全く豫斷を許さず興味深いものがある、當日の一戰こそ近頃にない好試合でファンの見逃すことの出來ないものであらう、因に入場料金は新京野球倶樂部と協議のうへ決定されるはず

山口縣實業視察團

山口縣實業視察團一行小西內務部長以下縣會議員藤村、岩本、弘田、小川、山本、古屋、渡邊、眞宅、重畜、內田の諸氏は滯京中のところ三日午前八時三十分吉林、敦化方面より朝鮮經由歸國の豫定である

早大野球部海外に遠征

(東京二日發國通) 早大野球部は春のシーズンを終了と共に第一軍、第二軍、新人の三チームを編成し上海、北海道朝鮮等各地に遠征することゝなつた、第一軍は六月廿八日福岡へ集合、同地で一試合を行ひ、七月一日長崎出帆上海へ遠征、七月十五日歸京の豫定

四平街より

市民協會總會

四平街市民協會定時總會は三十一日午後七時より滿鐵クラブに於て多數會員出席鶴見副會長の昨年度會計事務の報告に次いで山添前會長の後任に就いて協議の結果副會長任期終了の日まで副會長鶴見氏が會長代理として就任するに滿場一致可決尚十一ケ年の長きに亘り四平街市のために盡力された前會長山添尚江氏に對し全市民より記念品を贈呈する事になつた

中谷時計店

創業記念抽籤券附大賣出し

時計と寶貴機と寶石の店中谷時計店では創業記念の抽籤券附賣出を今三日から十三日まで行ふことゝなつた、抽籤券は買上品三圓每に一枚で賞品は一等瑞西製十八金側十型腕時計(一名)二等高級八日巻時計(二名)三等瑞西製クローム側十型腕時計(三名)で賞品引換は發表後一週間に限るとなほ三圓以上買上の客に對しては洩れなく景品を進呈する由

松本勇氏結婚

本社編輯長松本勇氏は滿洲國民政部警務司長長尾吉五郎氏范家屯署劍道師範川又清氏兩夫妻の媒酌により吉野町二丁目池田安太郎氏令妹うめ子さんと婚約成り一日午後六時新京神社で結婚式を擧げ終つてヤマトホテルに先輩昵懇者を招待披露宴を催した

印刷機械及材料 各種印刷と製本
卸小賣 北原紙店
電話 二二四一 二三〇一 三七三九

廣告

株主失權公告

左記株主ハ昭和八年五月三十一日限リ當會社株主タルノ權利ヲ喪失致候間商法ノ規定ニ據リ此段及公告候也

左記

失權株主名及株券 株權番號	株數	住所	姓名
自第一〇九號 至第一一〇號	二	范家屯北大通七號地	呂德修
自第一〇〇號 至第一〇五號	六	同	呂德修
自第一一一號 至第一一二號	二	范家屯北大通九號地	閻竹亭
自第一一六號 至第一二一號	六	同	閻竹亭
自第一四三號 至第一四四號	二	公主嶺河北	王甲山
第一八五號	一	公主嶺河北	王甲山
自第一四一號 至第一四二號	二	范家屯中綫地大街一三〇號	王友山
自第一三五號 至第一三六號	二	懷德西北頭道江	李鳳舞
第一八二號	一	同	李鳳舞
第一八六號	一	范家屯南大通北一八號	甘啓軒
第一五三號	一	范家屯南大通北二一號地	王品一

以上

昭和八年六月一日
范家屯榮町八號地
范家屯電氣株式會社
清算人 原口純允
同 王囊臣

右ハ高井健全氏個人ノ經營ニシテ當印刷部トハ何等關係無之候間該書報ニ關スル諸件ハ同氏ヘ御照會相成度此段廣告候也

昭和八年六月二日

新京日本橋通七十四番地
雙發洋行印刷部內
滿洲國書報社
雙發洋行印刷部
營業主任 光永修造

謹告

六月中日本行定期船ハ奇數日大連出帆ナルモ外ニ偶數日ニモ

六月十八日 しあとる丸
六月廿四日 たこま丸
六月三十日 しあとる丸

等ノ出帆船ガアリマス

大阪商船株式會社

創業記念抽籤券附大賣出

期間六月三日より十三日迄
發表六月十四日
賞品引換は發表後一週間

御買上額三圓每に抽籤券進呈

一等瑞西製十八金側十型腕時計一名
二等高級八日巻置時計二名
三等瑞西製クローム側十型腕時計三名

五十錢每に副券一枚進呈

三圓お買上の方に粗品進呈

(六月三日は創業記念日に付き)
(午後一時まで休ませて頂きます)

新京日本橋通
中谷時計店
電三八五四

奉天 銀座 [illegible]

新京財界概況

新京商工會議所調査(六)

——(昭和八年四月中)——

木材、解氷と共に各種の建築勃興せる爲需要の增加に伴ひ相場は昂騰の氣配を示したが表の如く堅木類が保合へる外いづれも前月より幾分の騰貴を示し居れり

品種	單位	三月末	四月末
紅松杣角(一間物)	一才	九、四〇	一〇、三三
同(四間物)	同	一〇、三三	一一、四
同 挽材	同	一一、〇	一三、一
同四分板	一坪	一、一六〇、〇	一、一三二、〇
同六分板	同	二、一六〇、〇	二、一七〇、〇
白松杣角(一間物)	一才	六、七	七、二
同(四間物)	同	七、八	八、五
同 挽材	同	一〇、三	一一、一
同四分板	一坪	一、三〇〇、〇	一、三七〇、〇
同六分板	同	一、八〇〇、〇	一、九四〇、〇
胡桃杣角	一才	一四、四	一四、四
鐵地同	同	一〇、八	一〇、八

砂糖、特産期を過ぎ商内閑散を極め中旬以後銀の昂騰を眺めながら反つて相場は軟調を呈し十錢方低下し驛到着數量は二八三キロにして前月より一一八キロ前年同月より二一六三キロの減少となつて居る

會社名	商標	上旬	中旬	下旬
日J	三月	一九、四五	一九、四五	一九、四五
同	四月	一九、五〇	一九、五〇	一九、四〇
印N	三月	一九、〇〇	一九、〇〇	一九、〇〇
同	四月	一九、〇〇	一九、〇〇	一九、〇〇
同印S	三月	一八、八〇	一八、八〇	一八、八〇
同	四月	一八、八〇	一八、八〇	一八、七〇

紙類、古新聞紙が引續き低落を示せる外他品は孰れも漸騰氣配にあり商内は特産出廻期を過ぎたる今日も相當殷盛を極め驛到着數量は七九三キロにして前月より一、一一二キロ減前年同月より一五三キロ增加して居る。

品種	單位	三月末	四月末
模造紙	一磅	一四〇	一四〇
印刷紙	同	一九、〇	一九、五
更紙	同	一一、五	一一、〇
半鶴連紙	一俵	三〇〇、〇	三〇〇、〇
有光紙	一連	二、五〇、〇	二、四〇、〇
古新聞紙(和製)	一俵	七〇、〇	六五、〇
同(舶來)	同	—	—

海の外から

□木材からガソリン

世界は國を擧げて財界不況對策を練つてゐるが、獨乙ではガソリン改質(?)とでも謂ふか、最近木材からガソリンを

精製して之を域內全般に使用せしめようと、目下之が施行法を立案中

□雜種動物の繁殖奬勵

ソヴヰエツト政府は曩に法令を出して牛、馬、豚其の他一般家畜の雜種繁殖を全國的に奬勵したが、此の主なる理由は雜種動物が抵抗力に强く肉の味が素敵に良い爲だと

□望遠鏡付ステツキ

米國の新流行の一とも云ふべき望遠鏡付ステツキが現はれた、初夏の散策や海濱山岳用に絕好のもので新人の欲求が激しい由

野菜相場

新京市場小賣相場表　六月三日　「菜果之部」

種別	値段	種別	値段
白菜	四八	蓬蓮草(大連物)	一一〇一
サツマ芋	三四	里芋	〇一八〇
山芋	〇一八〇	赤芋(内地)	一五
ワクチ芋(内地)	二〇一五〇	牛蒡	〇〇四五
蓮根	一一四六	白大根「大連」	〇〇六八
丸大根	〇六	赤大根	〇六
玉葱	〇〇九八	人參	三二〇〇
生姜	一二一〇	ウド	二三〇〇
ワサビ	一五六〇〇	内地葱	〇一八〇
玉菜	〇〇四五	カブラ(大・小)	一〇
馬鈴薯	〇〇二三	水菜	〇八
ユリ子	二五五〇	ミツ葉(大・小)	〇二五〇
セリ(内地)	一五	ワケギ(内地)	〇五
春菊(大連)	〇三	胡瓜(内地)	〇一五二
林檎	一一〇三	内地梨	一二八五
天津梨	一一二五	ミカン	一一二五
テーブル	四〇	西瓜	二〇

長、運動靴　各種ゴム靴　御小賣
合資會社 廣本洋行
日本橋七五　電二〇四三

尖む筋があつて 逃も凌げぬ

(廿五) 黒頭巾評

黒に(一)と押された以上は白「二」と膨らむ一手である。で黒も亦「二」と當て白「三」と粘き、黒「四」と當て、白「五」と粘いたのは、斯う行くべき當然の經路である。それから黒「六」と尖み付けて白の眼形を奪ひながら、隅の黒地を固めやうと言ふ寸法に出た。

白「七」はそこを黒から締ねられては、問題にならぬ所だからブラリと下つて交通を遮斷した譯である。

黒「八」は白から劫に拋り込まれないやうに先手で用心した手。

白「九」の粘ぎも亦據ん所ない挨拶である。

黒「十」は、白(い)の切りの防備と、それから、中央の白軍へ壓迫を加へて行く意味に於て、緊要缺くべからざる所である。

性急に約へると

白「十一」の飛込みは、少しでも分の手數を伸ばして置きたいのと、それから、黒地削減の意味を兼ねた先手の處である。

黒「十四」と尖んで素直に受けたのは本手である。

だが萬一、黒「十五」と性急に約へ付けると、大變である。すると、白は猛然と「十四」と締ね出して行く。黒(へ)と、切斷すると、白(と)と劫を仕掛けて行くのである。

で黒(ち)と劫を提り、白(ぬ)と當て黒(ろ)と粘いで白「十二」と劫を提り返し、黒「十六」と逃げ延びた時に、白(り)と當て、黒(ち)と劫を提つた時に、假に白(ぬ)と粘ぐものとすれば、黒は(る)と締ねて白の盤を阻まなければならぬ。

續いて、白は「十二」と劫を提り返すのであるから、黒は(を)と謝らざるを得ない。

そこで、白(は)と(い)の切り石を伸びる手順になる。

で、黒劫を提れば、白(わ)と締ねて劫立てに行くのである。前の手順の中、黒直ぐに劫を提らずに(に)と出ると、勿論白は(か)と締ねるのだ。

次いで、黒劫を提つた時分に白(ほ)と離かに斷け粘ぐのである。

黒が若しも(よ)なぞと飛んでゐやうもんなら、白から「十一」と劫を取返されて黒は劫立てに窮する事になる。

で黒(た)と、劫立てに來れば白は構はずに(れ)と打ち拔いて黒が(そ)と白の三子を提つた時に、白は先手を擱つた(つ)の邊へ打つたやうな風になると、黒劫香りで取る方が少々位大きくとも、上邊の黒石の處置に困るから、結局黒の不利な形勢に終るやうである。

だが、これはあとの參考迄に申し上げた丈けである。

圍碁新手合

(二局の八)

三段 石塚行誠
五子 高橋久吉

の黒地を固めやうと言ふ寸法に出た。

白「七」はそこを黒から締ねられては、問題にならぬ所だからブラリと下つて交通を遮斷した譯である。

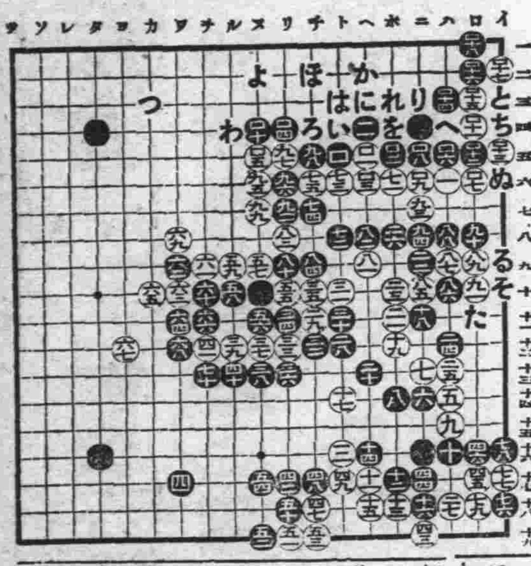
黒「八」は白から劫に拋り込まれないやうに先手で用心した手。

白「九」の粘ぎも亦據ん所ない挨拶である。

そこで、黒「十」に約へると、忽ち白(い)と切つて來るのである。

で、黒(ろ)白(へ)は)黒(に)の時に白(ほ)と尖む筋があつて、黒は逃も凌げない。

四一 ヘノ五　四二 ホノ五　四三 ヘノ六　四四 リノ四　四五 ヌノ五　四六 ヘノ五　四七 ロノ六　四八 ニノ五　四九 ニノ六　五十 ヌノ四　五一 ロノ四　五二 ロノ五　五三 イノ五　五四 ハノ三　五五 ロノ三　五六 ロノ二　五七 イノ二　五八 ロノ一



東省實業株式會社駐在所
新京日本橋通
(電話二五八五番)(三一三八番)

株式會社 正隆銀行
本店大連
新京支店 頭取安田善四郎

運命鑑定

天下で名高い 東洋骨相學會長 明石南嶽師來る

貴方の骨相向運を調べて、其れ前途を開拓せよ、人間と生れて衰運過ぎるや、晴天幸運必ず來る。貴方の運命の顏や頭を見て先天後天に於ける貴方の身の上に事業の轉開、仕事の結び力が詳しく解る。何故妻の緣薄いか夫に不運か、戀愛及び結婚は何時頃から悅ぶか、家庭の冷やかは去りて、百般煩悶を解決に急げ明日は、骨相を調べて身上、ねて營れ日中の芽花たる身の上に的中する事業運は、貴方の奮起ぞ家相と地相は其れ南嶽師が觀て住ひ良く一度の試しで妙に當てる神の聲

期間 自六月一日 至六月十二日 絕對日延なし
鑑定時間 朝九時 夕九時
場所 於日本橋旅館 新京日本橋通百貨店前 電話三七九二番
觀相料 普通 二圓・五圓
南嶽新京有志後援會

高級文具 洋式帳簿 和洋各紙
文具專門の 林洋行
電二一六五番 支店四平街

レディーメード
洋服一切新荷着
背廣、詰襟服
學生服、レインコート
雨合羽
新京日本橋通 平本洋行 電話二一五八番

和洋家具製作販賣
家屋修繕諸工事請負
幸昇號
祝町五丁目(モスコー東入)
取次 中村製綿所前 (電話二一六一番)
日本人熟練職工數名ニテ迅速御用ニ應ジマス

高級 ●銅鐵鍮錻力細工●
共和商店
新京富士町六丁目 電話二三二七番

記念品 表彰品 贈呈品 御用達
高級美術寶飾商 金華號
本店 大連市山縣通七十七番地
支店 新京日本橋通六十三番地
金銀・寄洋盃 煙草具・花瓶類 茶器・置物類 美術工藝品一切
(滿洲國向美術七寶燒特賣)

齒科一般 口腔外科
日本大學齒科醫學士 小島鉅郎
小島醫院
東四條通り八番地

春向縫糸と小間物 半衿紐類
新荷着
半衿 帶メ 紐類 縫糸 小間物
京染取次を初めました御用命は御電話で
力商店
新京吉野町二 電話三〇九二番

入荷案内
新柄陳列
吉野町二丁目
久 村岡吳服店
電話二一二四番

「新京一の機械工場」
各種機械設置並に設計圖面
發動機ウオシントポンプ
電氣時計修繕請負
諸機械マシンツール
營業種目 鐵工 暖房 建築金物請負 自動車修繕
長春鐵工所
新京東三條通六十番地 日本領事館前

羽根蒲團の購買會を初めました
御加入を願ひます 御一報次第お伺ひ申ます
羽根蒲團製作販賣 山本商店
吉野町二丁目(北滿旅館前)
取次電話二三三一番

防水マント 雨ガツパと雨傘
新京東一條通 三宅提灯店
電話二六四八番

初心者ニハ御電話次第御指導ニ參上致シマス
「カメラ」と「ガクブチ」は
乾寫眞館販賣部を
新京吉野町二丁目 電話二三九〇

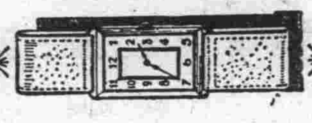
石炭 仁和洋行
電話(三三四五)(二七八一)

金城製靴店
長春東一條通

清酒 福鶴 フクツル
新京 石川吟釀
電話三七五三番

開店
建築金物 鐵洋釘 平浪板 諸材料
(本店、安東、支店奉天、新義州)
井原新京支店
新京富士町丁目 電話長三四七二三

土木建築、上下水道等勉强して御相談に應じます
設計施行 新京工務所
電話中央第十一三二四一



眼鏡 時計
吉野町二丁目
金華堂時計店
電話二六四五番

御藥の御用は是非御電話にて
電話 二四七六番 二六〇二番
吉野町二丁目一番地
東亞號藥房

內容充實 模範的
カフエー ミカサ
宴會の出前も致升
電話二四六八

森永ミルクチョコレート

森永ベルトライン 大和通り 大葉洋行 電2

幻黒船往來

著作權上映及上演

（作）寺島柾史　（畫）布施長春

第七十五回　山の怪老人（一〇）

『どうか、つゞいてお洩らし下されい。いちいち身に應へるお話でござります』

白軒は熱心に催促をした。

ふたりはいつのまにか、丘をのぼり切つてゐた。丘のうへには、またいくつもの丘が、波浪のやうに起伏としてうねつてゐる。朝ぎりはいつさうこくなり、もはや、ぼやけた有明の月の所在すら失はれ、四邊はきりに鎖されたまゝ、いくらか明るみを添えてゐた。

『このあたりで一休みしようか』

山の老人は丘のうへに横たはつてゐるくち木の肌を撫でゝみて、どつしりと腰を落とした。それにならんで白軒も腰をおろした。

『おゝ、もう夜があけるのう。なんとなく大氣のさはやかさが感じられる。わしはな、この一年があひだといふものは、大抵いま時分この丘にたゞずむのぢや。山々を眺め、谷々を俯瞰し、そして人の世の悠久さをしみ/\とおもふのぢや』

『三年の間、一歩も里へくだりませぬか』

『三年の間、この山中で送つたのぢや。山中におひ込まれて以來、はじめておぬし等に會うた。會うてみると、やはり人の世の煩惱がよみがへつてくるわい』

『とつぜんおたづねいたして、御靜興をみだし申した』

『いや/\、その人の世の煩惱をわしはな、かへつて戀してをつたのぢや。おぬし等がたづねてくれたのがやはりうれしかつた』

山の老人は、そのまゝ深く瞑想にふけつた。

風がでてきた。さら/\と篠笹が鳴つた。立こめたきりにもおのづと濃淡があらはれた。山の老人は、再びその老い唇をひらいた。

『その日本の漂流人たちはな、露地の官民に日本語を教へてゐるうち、おの/\ロシアの娘をめとつたのぢや。ことに一行のうちの勝右衛門なぞ、總督の信頼を篤ふして同地の稅理局長の愛娘を妻として迎へ、あまつさへ稅理局の職員にあげられた……なか/\幸福時代が續いたのぢや……』

そのとき、丘の裾の丸小屋の方からとぼ/\とあるいてくるフラメの姿をふたりは同時に認めた。きりもいくらか薄れ、夜はあけはなれようとしてゐるのが判つた。

『あの女がこれへやつてくる喃』

『いゝえ、介意ません。どうぞお話をつゞけて下されい』

山の老人は長い白髯をなでた。

その佐井村の勝右衛門は、まもなく夫婦のあひだに玉のやうな男子をもうけたのぢや。眸碧く頭髪の黒い、まさしく日露兩民族の血をうけた、愛くるしい子であつたさうぢや……。カチウド、つまり勝人と名づけたのは、せめて祖國をしのぶ勝右衛門の心のたけであつたのだらう……』

『……』

白軒は、丘をのぼつて來たフラメを無言のまゝに迎へ、傍を指差した。フラメもまた無言のまゝそれに答へ、靜かに白軒に寄添ふてくち木の幹へ腰をおろした。

『月日は流水のやうに過ぎて、いつしかカチウドも青年に成つた。彼は年少にしてその才幹を認められ、總督府の重職についた……てうど、一千七百七十五年のことぢや。カチウドが二十歳の春を迎へた時である。オロシア本國政府の訓令によつてシベリア總督府から日本へ向け最初の使節を派遣することに成つた。通商貿易を求めて遠く遣はすのである。總督はこの光榮ある使節の重任を、若い混血兒のカチウドに與へた。……そのカチウドこそは、かくいふわしぢや。光榮ある使節の成れの果てぢや。なつかしい日本の若者よ。わしの述懐をきいてくれ……』

營業科目　一、海陸運送取扱營業　二、倉庫及金融　三、代辨及保證　四、勞力請負　五、委託販賣　六、前各項關係一切業務

國際運輸株式會社新京支店

電話　二五〇四 支店長支店長代理　二九三一 庶務係　二三〇一 倉庫金融係　二一三三 船積係　二三四六 東支線發着係　二六六五 京濱運輸係　二四八五 小口積送（南滿吉長吉敦）市內運搬　三〇五九 專用線荷役所　二一三八 專用線荷扱所　二六六二 日ノ出町倉庫　二五一〇 馬車部　二三九一 華工事務所　三一一五 寬城子荷役所　二一九六 材木線詰所　三〇六 支店長代理宅　三三七九 作業係主任宅　二七四三

建築の設計と測量は　何でも親切に急いで致します

合資會社三共建築事務所　新京三笠町丸新旅館內　電話三九三一番　建築技師　佐藤武夫

新發賣　改良白色煉瓦

特徵　一、硬質ナルヲ以テ建築物ノ永久保存ニ堪ヘ　一、地下室其他濕地建物ニ好適　一、嚴寒ト雖モ凍結ニヨル建物破損ノ虞ナシ　一、機械製ナルヲ以テ寸法正確且ツ　一、堅牢ナルニ付破損品尠ク實際使用數量ヲ節約シ得

改良煉瓦製造販賣　新興公司　營業所 室町一丁目一七番地 電話長三二四六番　工場 商埠地西四馬路

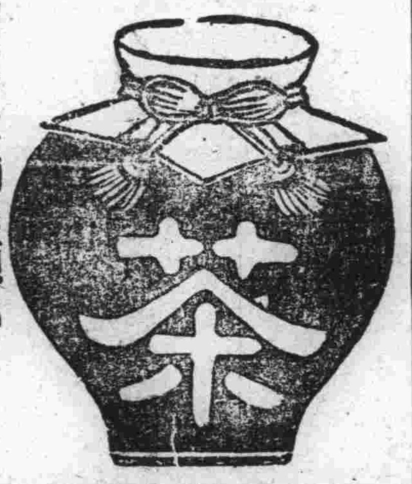
日本橋通り　みしまや呉服店　電話二五三五番

海陸運輸　建築材料運搬　引越荷物　井本運送店支店　新京祝町二丁目 電話三八四三番　本店 奉天宮島町 電話二七八一番

電氣紅溫灸治療出張案內　神經痛、神經衰弱、骨膜ノ痛、胃腸病 手足ノ痛、手足ノしびれ、腰痛、頭痛 中風、齒痛、肩ノこり、リウマチス、ヒステリー、フキ出物、腹痛、子供病 其他　淋病は特に効き目著しく根治保證　治療 午前八時より午後六時まで　自宅（午前七時より出張治療）　新京東二條通り二九番地 兒玉疊店二階　治療士 鍛治屋森藏　電話三二九〇番

富士電機のサイレント、ファン（音のシナイ扇風機）　新京輸入組合加盟店　値切り安くなしました何卒御採用を願ひます　電氣の店　合資會社 和登洋行　日本橋通十八番地 電話長二〇四〇番

お茶　世帶道具 陶器類色々　三笠町二丁目　河久商店　電話三二〇四番



金物　建築材料　安坂新京支店　東五條通四番地　電話二二四四番

盛京時報　創刊明治三十九年、滿洲に於ける漢字新聞として最古の歷史を有し、多年扶植培養せる信望と勢力とは確固不動、滿洲及び北方支那の言論界に於て、斷然之の王座を占む、實に滿洲の文化的開發と指導の最高權威也　本社 奉天　支社 大連 新京 哈爾賓 大阪

靴と鞄　無批判の道を行く同業界に沈默を破て立ちし大長洋行が一九三三年劈頭に投ぜし巨彈　萬人均等しく渴望の的　見よ高らかに叫ぶ我等が躍進振を　大長洋行製靴部　營業部　大經路第三市場二十號　外交員募集＝市內要保證人二名

機械工具　煖房材料　水道用品　衛生陶器　油脂塗料　東華洋行　新京日本橋通六〇　電話三二五七番

謹告　▲今般左記ノ通リ支部ヲ開設致シマシタ　●第一生命保險相互會社新京支部　新京中央通リ二十一番地（新京郵便局前）　▲社員採用　一、新京、哈爾濱、チチハル、吉林、四平街、鐵嶺其他駐在　一、年齡二十五歲以上相當教養アル体健意志强固ナル士　一、經驗有無ヲ問ハズ、無經驗者ハ指導ス　一、履歷書持參來社アレ（午前十一時迄）　●遠地ハ履歷書送付アレ面會日通知ス　新京支部長　小林邦男

突如!!オール新京を壓倒する　美の殿堂、人生の樂園　カフヱー白馬出現!!　首都の皆様　一夜の御慰安を　白馬に求められよ　富士町二丁目十五（みくに湯後）

製材及原木……　床柱框類豊富入荷　石田材木店　電話二八一八一番

長春美容院　髮結術　美顏法　洋化粧　付着服交社　付着衣裳禮婚　吉野町市場前ミツワ書屋店內　電話二三三一番

御料理　會席　鰻　天ぷら　食道樂　吹雪　朝日通領事館下　電話三八四四番

（一）安神散 應利山般若寺代々の住職製劑 神經痛リウマチス、眼病、耳鼻咽喉、白帶下、頭痛、便秘、等一週間分服用すれば必らず効果あり　（二）花柳病、皮膚病　（三）ラミー 本劑は性病予防根治藥にして諸種の性病治療劑の追隨を許さず　（四）五月一日より產婆武田姉を聘し開業致しまして親切叮嚀に御取扱ひしますから何卒よろしく！　胃傷病特効藥並下熱セキ止メ肺炎の妙藥あり　新京室町三丁目七　公學校前　吉光堂藥院　電三七三六

洋髮　美顏術　美爪術　フリージヤ美容室　常盤町一丁目六番地ノ二 中央通大阪屋號向横町